

## 【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2025年12月12日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 小池 広靖
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲二丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-6387-5000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型
【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】	野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型 5兆円を上限とします。 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型 5兆円を上限とします。 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型 5兆円を上限とします。 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型 5兆円を上限とします。 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型 5兆円を上限とします。 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型 5兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2025年6月13日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に変更がありますので本訂正届出書を提出するものです。

## 2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況  
第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部 は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

## 第一部【証券情報】

## ( 9 ) 払込期日

## &lt; 訂正前 &gt;

取得申込日から起算して7営業日目までに申込代金を申込みの販売会社にお支払いください。なお、販売会社が別に定める所定の方法により、上記の期日以前に申込代金をお支払いいただく場合があります。

各取得申込日の発行価額の総額は、各販売会社によって、追加信託が行なわれる日に、野村アセットマネジメント株式会社(「委託者」または「委託会社」といいます。)の指定する口座を経由して、野村信託銀行株式会社(「受託者」または「受託会社」といいます。)の指定するファンド口座に払い込まれます。

## &lt; 訂正後 &gt;

取得申込日から起算して7営業日目までに申込代金を申込みの販売会社にお支払いください。なお、販売会社が別に定める所定の方法により、上記の期日以前に申込代金をお支払いいただく場合があります。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

各取得申込日の発行価額の総額は、各販売会社によって、追加信託が行なわれる日に、「委託者」(または「委託会社」といいます。)\_の指定する口座を経由して、「受託者」(または「受託会社」といいます。)\_の指定するファンド口座に払い込まれます。

## 第二部【ファンド情報】

## 第1【ファンドの状況】

## 1 ファンドの性格

## (3) ファンドの仕組み

## &lt; 更新後 &gt;

委託会社の概況(2025年10月末現在)

## ・ 名称

野村アセットマネジメント株式会社

## ・ 資本金の額

17,180百万円

## ・ 会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

## ・ 大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋1-13-1	5,150,693株	100%

## 2 投資方針

## (2) 投資対象

## &lt; 更新後 &gt;

世界のハイ・イールド債券を実質的な主要投資対象 とします。

各コースは、各々以下の円建ての外国投資信託受益証券および円建ての国内籍の投資信託である「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。なお、各コースは、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。

ファンド名	投資対象
円コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド - グローバル・ハイ・イールド・ボンド - 日本円クラス
	野村マネー マザーファンド
資源国通貨コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド - グローバル・ハイ・イールド・ボンド - 資源国通貨クラス
	野村マネー マザーファンド
アジア通貨コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド - グローバル・ハイ・イールド・ボンド - アジア通貨クラス
	野村マネー マザーファンド

デリバティブの直接利用は行ないません。

&lt; 「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド - グローバル・ハイ・イールド・ボンド - 日本円クラ

## ス/資源国通貨クラス/アジア通貨クラス」の主要投資対象&gt;

世界のハイ・イールド債券を主要投資対象とします。

外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用します。

デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。

詳しくは「(参考)投資対象とする外国投資信託について」をご覧ください。

## &lt;「野村マネー マザーファンド」の主要投資対象&gt;

円建ての短期有価証券を主要投資対象とします。

デリバティブの使用は、ヘッジ目的に限定します。

運用方針の詳細については「(参考)マザーファンドの概要」をご覧ください。

## 投資の対象とする資産の種類(約款第15条)

この信託において投資の対象とする資産（本邦通貨表示のものに限ります。）の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。）

イ．有価証券

ロ．約束手形（イに掲げるものに該当するものを除きます。）

ハ．金銭債権（イ及びロに掲げるものに該当するものを除きます。）

2. 次に掲げる特定資産以外の資産

イ．為替手形

## 有価証券の指図範囲(約款第16条第1項)

委託者は、信託金を、円建ての外国投資信託であるノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド・グローバル・ハイ・イールド・ボンド - ( ) 受益証券および野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、野村信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除くものとし、本邦通貨表示のものに限ります。）に投資することを指図します。

1. コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等

2. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前号の証券の性質を有するもの

3. 国債証券、地方債証券、特別の法律により法人の発行する債券および社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券および短期社債等を除きます。）

4. 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）

なお、第3号の証券を以下「公社債」といい、公社債にかかる運用の指図は買い現先取引（売戻し条件付の買い入れ）および債券貸借取引（現金担保付き債券借入れ）に限り行なうことができるものとします。

(注)上記( )印となっている箇所は、コース毎に下記のようにそれぞれあてはめてご覧願います。

円コース	資源国通貨コース	アジア通貨コース
日本円クラス	資源国通貨クラス	アジア通貨クラス

## 金融商品の指図範囲(約款第16条第2項)

委託者は、信託金を、上記に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

1. 預金
2. 指定金銭信託（上記「(2)投資対象 当該ファンドの有価証券の指図範囲」に掲げるものを除く。）
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形

(参考)投資対象とする外国投資信託について

ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド - グローバル・ハイ・イールド・ボンド

（日本円クラス、資源国通貨クラス、アジア通貨クラス）

（ケイマン諸島籍円建外国投資信託）

#### < 運用の基本方針 >

主要投資対象	世界のハイ・イールド債券								
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界のハイ・イールド債券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。</li> <li>・ハイ・イールド債券を、発行体の登録国や所在地、発行通貨等から、「米国」、「欧州」、「新興国その他」の各地域に属する債券に分類します。</li> <li>・各地域の債券への投資比率は、原則として、下表の通りとします。</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>地域名</th> <th>米国</th> <th>欧州</th> <th>新興国その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>投資比率</td> <td>25～50%</td> <td>25～50%</td> <td>25～50%</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記の投資比率は、市場構造や投資環境の変化等によって、見直す場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米ドル建て以外の外貨建資産に投資を行なった場合は、各副投資顧問会社が、原則として当該資産にかかる通貨を売り、米ドルを買う為替取引を行ないません。</li> <li>・ファンドには3つのクラス（日本円クラス、資源国通貨クラス、アジア通貨クラス）があり、クラスごとに、組入資産について、原則として、米ドルを売り、各クラスの通貨（日本円クラス：円、資源国通貨クラス：ブラジルレアル/豪ドル/南アフリカランド、アジア通貨クラス：中国元/インドルピー/インドネシアルピア）を買う為替取引を行なうことで、各通貨への投資効果を追求します。</li> <li>・投資顧問会社が、ハイ・イールド債券の運用を行なう副投資顧問会社の選定と、各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率を決定します。</li> <li>・副投資顧問会社の選定にあたっては、運用体制や運用プロセスなどに対する独自の定性評価を重視し、ハイ・イールド債券の運用において優れていると判断した運用会社を原則として複数選定します。</li> <li>・投資顧問会社は選定した副投資顧問会社及びファンド全体のリスク特性の状況を絶えずモニターし、必要に応じて各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率の変更や副投資顧問会社の入替を適宜行ないます。</li> </ul> <p>* 投資顧問会社は、副投資顧問会社の選定および信託財産の配分比率決定にあたり、野村フィデューシャリー・リサーチ&amp;コンサルティング株式会社より助言を受けます。</p>	地域名	米国	欧州	新興国その他	投資比率	25～50%	25～50%	25～50%
地域名	米国	欧州	新興国その他						
投資比率	25～50%	25～50%	25～50%						

主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一発行体の発行する有価証券への投資割合は、ファンドの純資産総額の10%以内とします（国債・地方債等は除く）。</li> <li>・株式への投資は優先証券のうち株券または新株引受権証券の性質を有するものまたは転換社債を転換および新株予約権を行使したものに並びに社債権者割当等により取得したものに限り、株式への投資割合はファンドの純資産総額の30%以内とします。</li> <li>・格付をもたない債券（国債・地方債等は除く）への投資割合は、取得時において、原則としてファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・CCC + 格（S&amp;P社）以下またはCaa1格（Moody's社）以下の格付の債券（ディストレス債およびデフォルト債を含みます。）への投資割合は、取得時において、原則としてファンドの純資産総額の30%以内とします。</li> <li>・デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。</li> </ul>
収益分配方針	毎月、投資顧問会社と協議の上、受託会社の判断により、分配を行いません。
償還条項	全クラスの合計の純資産残高が50億円を下回った場合にはファンドを、各クラスの純資産残高が50億円を下回った場合には当該クラスを、それぞれ償還する場合があります。
<b>&lt; 主な関係法人 &gt;</b>	
受託会社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投資顧問会社	野村アセットマネジメント株式会社
管理事務代行会社 保管銀行	ノムラ・バンク（ルクセンブルグ）エス・エー
<b>&lt; 副投資顧問会社 &gt;</b> 下記をご参照ください。	
<b>&lt; 管理報酬等 &gt;</b>	
信託報酬	純資産総額の0.90%（年率）
申込手数料	なし
信託財産留保額	1口につき純資産価格の0.3%（当初1口 = 1万円）
その他の費用	信託財産に関する租税、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用および信託財産の監査に要する費用、外貨建資産の保管などに要する費用、副投資顧問会社の追加に要する費用、借入金の利息および立替金の利息など。

上記のほか、一般社団法人投資信託協会の定めるファンド・オブ・ファンズ組入投資信託および投資法人の要件を満たしております。

#### 副投資顧問会社

主な担当地域	副投資顧問会社	運用の再委託先
米国	Nomura Corporate Research and Asset Management Inc.	-
欧州	FIL Investments International	Fidelity Investments Canada ULC
	DWS Investment GmbH	-
新興国その他	UBS Asset Management (Americas) LLC	-
	UBS Asset Management (UK) Ltd	-
	Ashmore Investment Management Limited	-

\* 上記は2025年12月12日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

「ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドーグローバル・ハイ・イールド・ボンド」の運用体制について

野村アセットマネジメント株式会社は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC)の助言に基づき、ハイ・イールド債券を実質的に運用する副投資顧問会社を選定し、各副投資顧問会社が運用する信託財産の配分比率を決定します。

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(NFRC)は、投資信託、年金運用機関、オルタナティブ(代替)投資商品など、様々な運用商品・運用機関の分析・評価を主たる業務とする、野村グループの投資顧問会社です。

## (参考)マザーファンドの概要

### 「野村マネー マザーファンド」 運用の基本方針

約款第13条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

#### 1. 基本方針

この投資信託は、本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

#### 2. 運用方法

##### (1) 投資対象

本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。

##### (2) 投資態度

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

##### (3) 投資制限

株式への投資は行ないません。

外貨建資産への投資は行ないません。

有価証券先物取引等は約款第14条の範囲で行ないます。

スワップ取引は約款第15条の範囲で行ないます。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデリバティブ取引等(同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。)の利用は行ないません。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。

「野村マネー マザーファンド」の運用体制等について  
経済調査部署による国内外の経済調査および発行体の信用力調査をもとに、運用担当者が債券・短期金融商品等の銘柄選定やポートフォリオの構築を行ないます。運用審査部署がファンドのリスク管理・分析を行ない、モニタリング・分析結果を運用チームに提供します。

## (4) 配分方針

## &lt;訂正前&gt;

毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行ないます。

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。

## &lt;毎月分配型&gt;

収益分配金額は、上記の範囲内で、委託者が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。なお、毎年3月および9月の決算時には、上記安定分配相当額に委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。

「原則として、利子・配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。

## &lt;年2回決算型&gt;

収益分配金額は、上記の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。

留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行ないます。

利子・配当等収益とは、配当金、利子、貸付有価証券に係る品貸料およびこれらに類する収益から支払利息を控除した額で、諸経費、監査費用、当該監査費用に係る消費税等に相当する金額、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等に相当する金額を控除した後その残金を受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配金にあてるため、その一部を分配準備積立金として積み立てることができます。

売買益とは、売買損益に評価損益を加減した利益金額で、諸経費、監査費用、当該監査費用に係る消費税等に相当する金額、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等に相当する金額を控除し、繰越欠損金のあるときは、その全額を売買益をもって補てんした後、受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配にあてるため、分配準備積立金として積み立てることができます。

毎計算期末において、信託財産につき生じた損失は、次期に繰り越します。

\* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

## ファンドの決算日

## &lt;毎月分配型&gt;

原則として毎月15日（休業日の場合は翌営業日）を決算日とします。

## &lt;年2回決算型&gt;

原則として毎年3月および9月の各15日（休業日の場合は翌営業日）を決算日とします。

## 分配金のお支払い

お客様と販売会社とのご契約によって、以下の通りとなります。

## [分配金をお支払いする契約の場合]

決算日から起算して5営業日までに支払いを開始いたします。<sup>1</sup>

## [分配金を再投資する契約の場合]

分配金は税引き後無手数料で再投資されます。<sup>2</sup>

1 分配金は、決算日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（当該収益分配金にかかる決算日以前において一部解約が行なわれた受益者にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とし

す。)に、原則として決算日から起算して5営業日までに支払いを開始いたします。

2 再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されず。

—

## ◆分配金に関する留意点

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

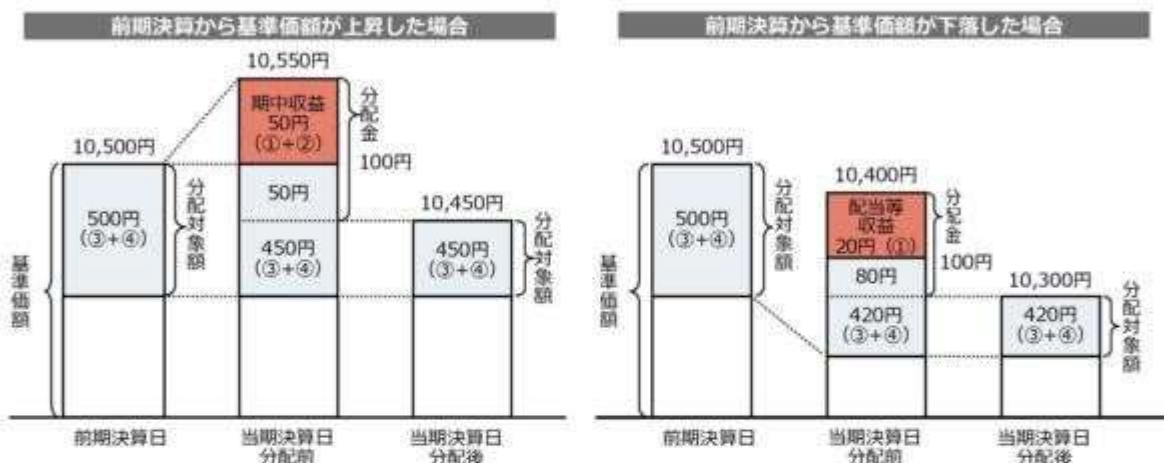


●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

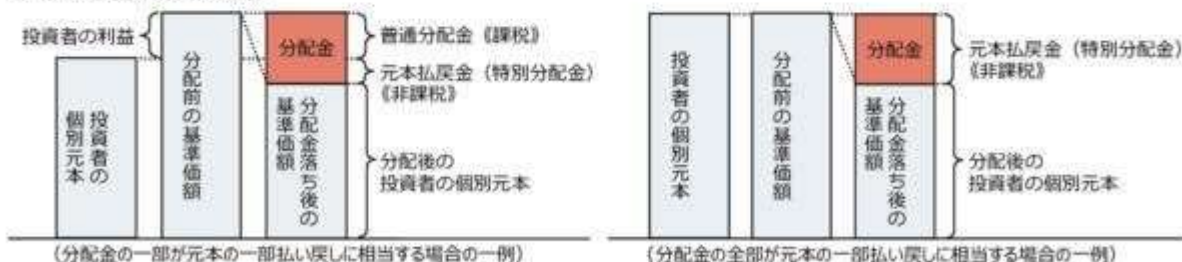
分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。



●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

普通分配金	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
元本払戻金 (特別分配金)	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金 (特別分配金) となります。

●投資者が元本払戻金 (特別分配金) を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

## &lt;訂正後&gt;

毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行ないます。

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。

## &lt;毎月分配型&gt;

収益分配金額は、上記の範囲内で、委託者が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。なお、毎年3月および9月の決算時には、上記安定分配相当額に委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。

「原則として、利子・配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。

## &lt;年2回決算型&gt;

収益分配金額は、上記の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託者が決定します。

留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行ないます。

\* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

## ファンドの決算日

## &lt;毎月分配型&gt;

原則として毎月15日（休業日の場合は翌営業日）を決算日とします。

## &lt;年2回決算型&gt;

原則として毎年3月および9月の各15日（休業日の場合は翌営業日）を決算日とします。

## ◆ 分配金に関する留意点

● 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

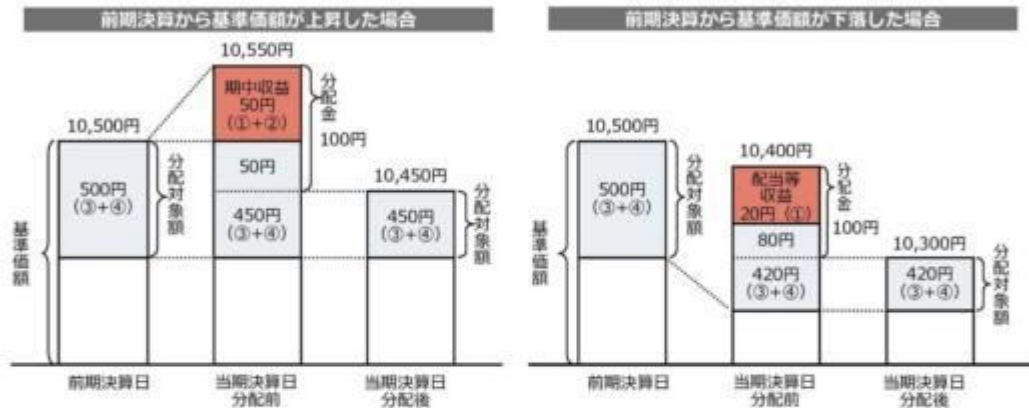


● ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

・ 計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

※ 分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

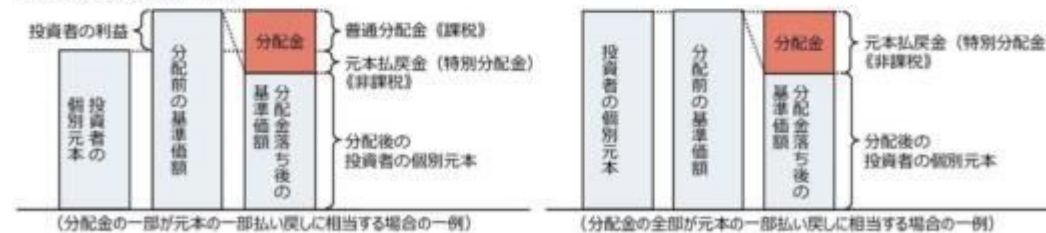
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金④収益調整金です。



● 投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

普通分配金	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本と同額の場合または投資者の個別元本を上回っている場合には分配金の全額が普通分配金となります。
元本払戻金（特別分配金）	分配金落ち後の基準価額が投資者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の分配金の額が元本払戻金（特別分配金）となります。

● 投資者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、分配金発生時にその個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の投資者の個別元本となります。



分配金に関する留意点に記載の図はイメージ図であり、全ての状況について説明したものではありません。また、実際の分配金額や基準価額について示唆、保証するものではありません。

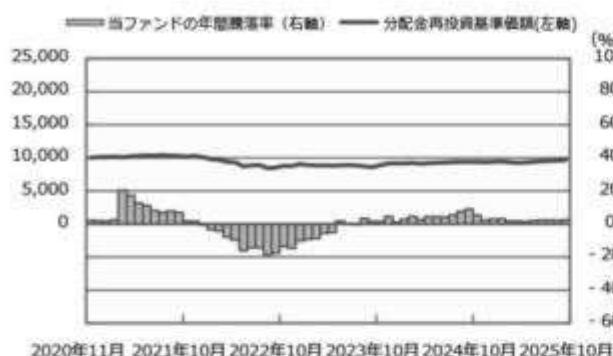
## 3 投資リスク

< 更新後 >

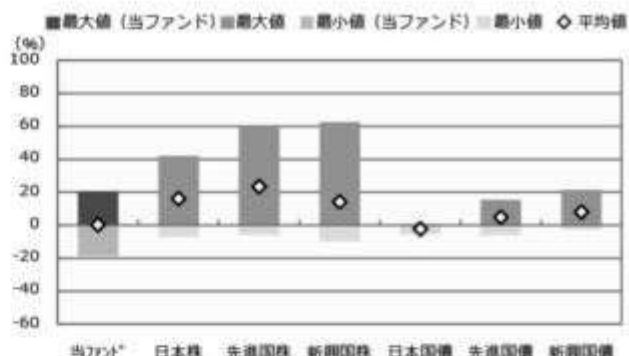
## ■ リスクの定量的比較 (2020年11月末～2025年10月末：月次)

### 円コース（毎月分配型）

#### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



#### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



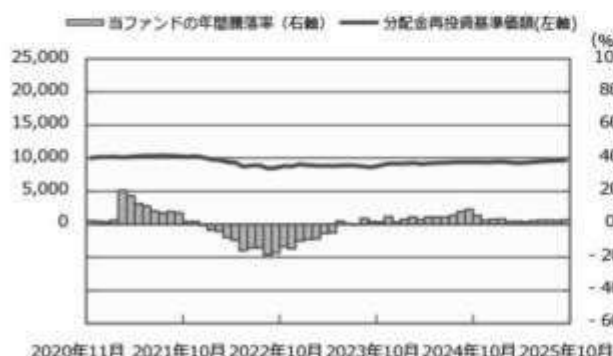
	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	20.4	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 18.5	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	0.3	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

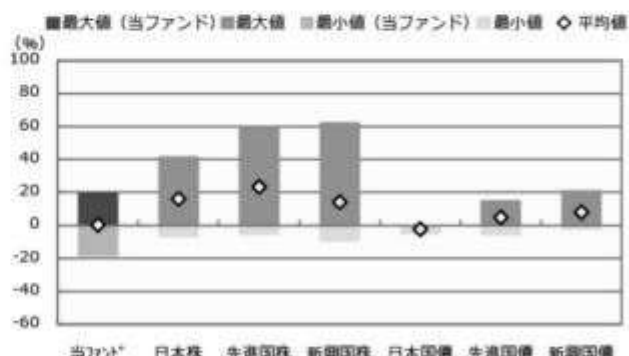
- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

### 円コース（年2回決算型）

#### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



#### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	20.3	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 18.5	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	0.2	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

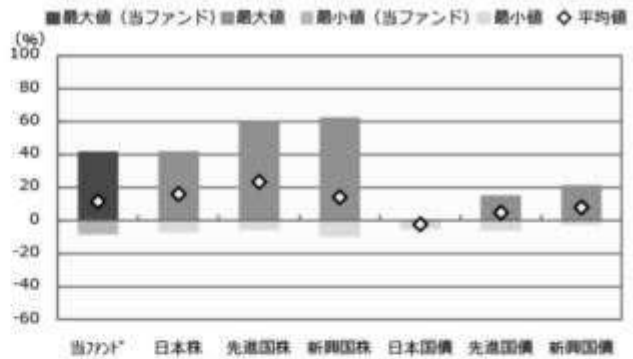
## 資源国通貨コース（毎月分配型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年11月 2021年10月 2022年10月 2023年10月 2024年10月 2025年10月

### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	<b>41.8</b>	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	<b>△ 8.3</b>	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	<b>11.6</b>	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

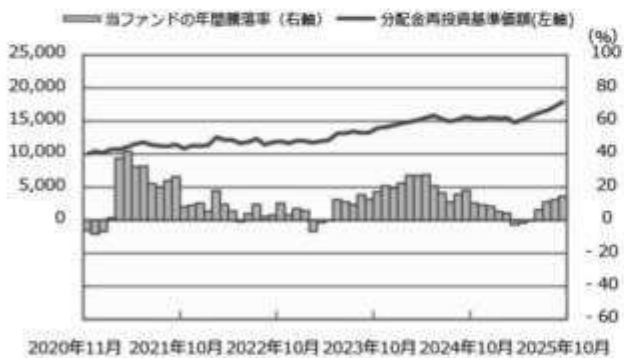
\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。  
\* 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

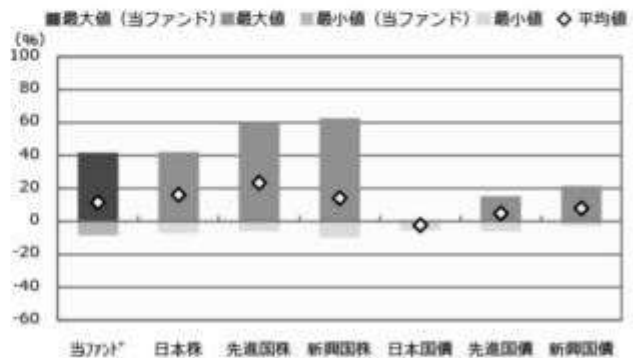
## 資源国通貨コース（年2回決算型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年11月 2021年10月 2022年10月 2023年10月 2024年10月 2025年10月

### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	<b>41.7</b>	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	<b>△ 8.4</b>	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	<b>11.6</b>	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。

\* 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

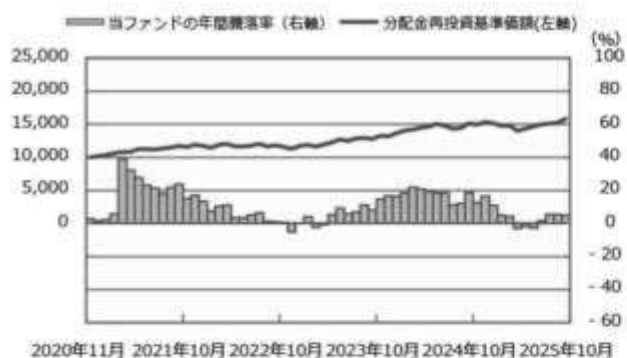
\* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。  
\* 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

\* 決算日に対応した数値とは異なります。

\* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

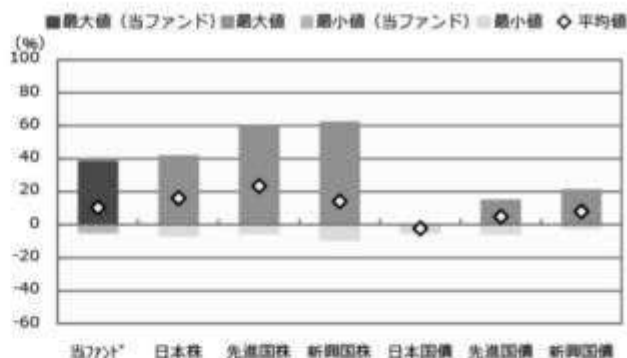
## アジア通貨コース（毎月分配型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年11月 2021年10月 2022年10月 2023年10月 2024年10月 2025年10月

### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



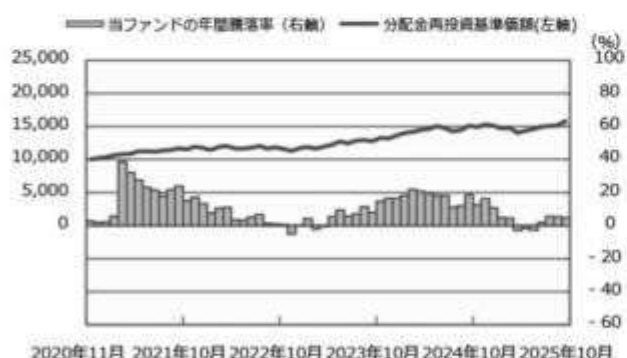
	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	38.7	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 5.3	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	10.4	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

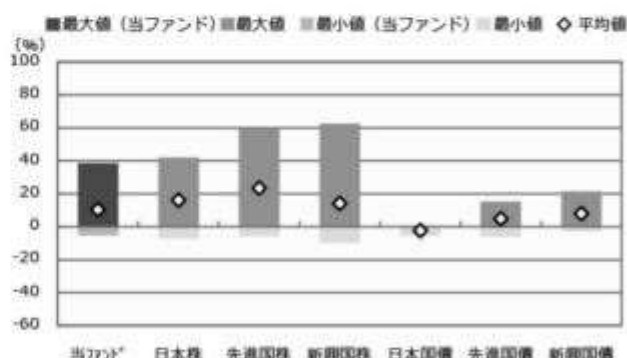
## アジア通貨コース（年2回決算型）

### ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



2020年11月 2021年10月 2022年10月 2023年10月 2024年10月 2025年10月

### ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	38.6	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値 (%)	△ 5.2	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 2.7
平均値 (%)	10.3	16.1	23.4	14.1	△ 2.3	4.8	8.0

- \* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2020年11月末を10,000として指数化しております。
- \* 年間騰落率は、2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- \* 2020年11月から2025年10月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- \* 決算日に対応した数値とは異なります。
- \* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

<代表的な資産クラスの指数>  
 ○日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）  
 ○先進国株：MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円ベース）  
 ○新興国株：MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）  
 ○日本国債：NOMURA-BPI国債  
 ○先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）  
 ○新興国債：JP Morgan Global Bond Index（配当込み、円ベース）

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・配当込みTOPIX（「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」といいます。）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標準又は商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の遅延、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P X により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません。

○MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI Emerging Market Index（配当込み、円ベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

○NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

○FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

○JP Morgan Global Bond Index（配当込み、円ベース）・・・JP Morgan Global Bond Index（配当込み、円ベース）（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンプライアンス、或いは指数に関連する何らかの商品の価格や価値を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイス等を法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JP Morgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または買主になっている可能性もあります。

米国の J.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMS LLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての援助、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に関連させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。JPMS LLC は NASD、NYSE、SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA、JPST、J.P. Morgan Securities PLC.、またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）

#### 4 手数料等及び税金

##### （5）課税上の取扱い

###### <更新後>

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

<収益分配金に対する課税>

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315%（国税（所得税及び復興特別所得税）15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

<換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税>

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により20.315%（国税15.315%および地方税5%）の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 <sup>(注2)</sup>	《配当所得》
--------	---------------------------------	--------

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定公社債<sup>(注1)</sup>の利子</li> <li>・ 公募公社債投資信託の収益</li> <li>・ 分配金</li> </ul>	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 譲渡益</li> <li>・ 譲渡損</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上場株式の配当</li> <li>・ 公募株式投資信託の収益</li> <li>・ 分配金</li> </ul>
--	---	---

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債(同族会社が発行した社債を除きます。)などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。ファンドは、NISAの対象ではありません。

#### 法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の個別元本超過額については、15.315%(国税15.315%)の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

#### 換金(解約)時および償還時の課税について

##### [ 個人の投資家の場合 ]

換金(解約)時および償還時の差益については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金(解約)時および償還時の価額から取得費(申込手数料(税込)を含む)を控除した利益を譲渡益として課税対象となります。

##### [ 法人の投資家の場合 ]

換金(解約)時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象(配当所得)となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

#### 個別元本について

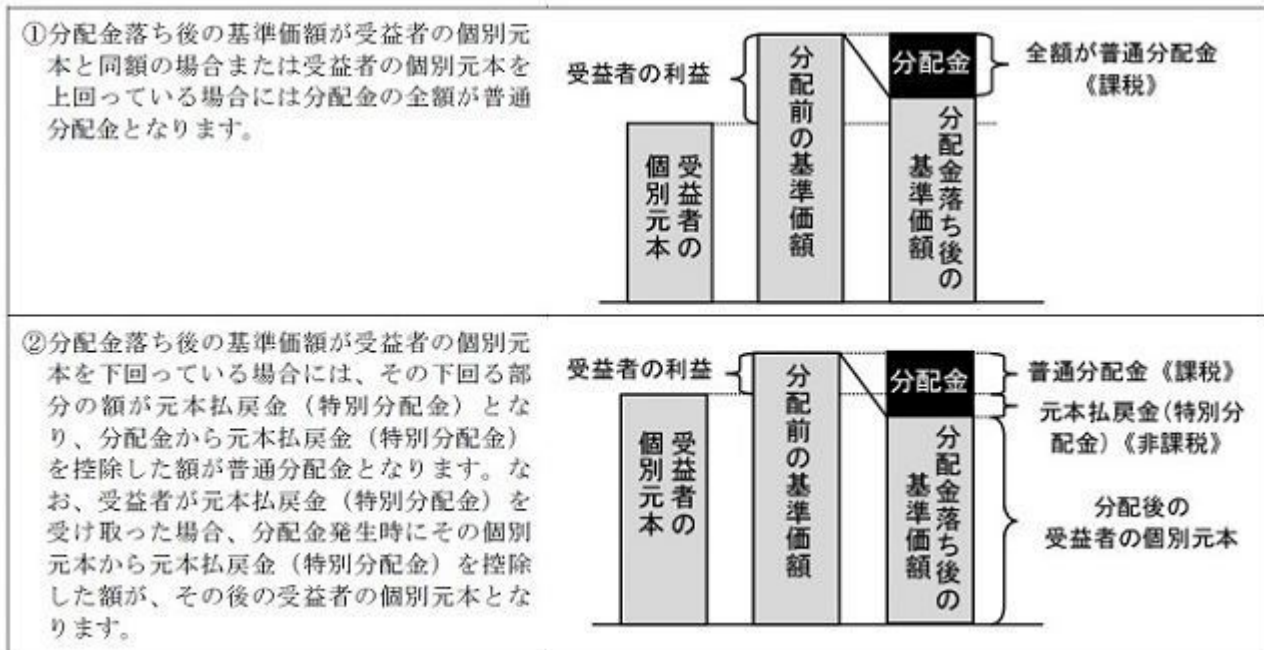
追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

#### 分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受

益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

上記は2025年10月末現在の情報に基づくものですので、税法が改正された場合等には、内容が変更される場合があります。

< 更新後 >

**（参考情報） ファンドの総経費率**

（単位：％）

	総経費率 (①+②+③+④)	①ファンドの運用 管理費用の比率	②ファンドのそ 他費用の比率	③投資先ファンド の運用管理費用の 比率	④投資先ファンド の運用管理費用以 外の比率
円コース（毎月 分配型）	1.86	0.86	0.00	0.89	0.11
円コース（年2回 決算型）	1.86	0.86	0.00	0.89	0.11
資源国通貨コー ス（毎月分配型）	1.88	0.86	0.00	0.89	0.13
資源国通貨コー ス（年2回決算 型）	1.87	0.86	0.00	0.89	0.12
アジア通貨コー ス（毎月分配型）	1.88	0.86	0.00	0.89	0.13
アジア通貨コー ス（年2回決算 型）	1.88	0.86	0.00	0.89	0.13

（2025年3月18日～2025年9月16日）

- \* 総経費率の算出にあたっては、作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。消費税等のかかるものは消費税等を含む。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除しています。
- \* ファンドの費用は交付運用報告書に記載している1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- \* 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- \* 各比率は、年率換算した値です。
- \* 投資先ファンドとは、ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。
- \* ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- \* ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。
- \* ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- \* 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。
- \* 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。
- \* 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
- \* 最新の詳細費用につきましては、委託会社ホームページに掲載している交付運用報告書をご覧ください。

**5 運用状況**

以下は2025年10月31日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

**（1）投資状況****野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型**

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	3,347,743,038	99.30
親投資信託受益証券	日本	1,009,060	0.02
現金・預金・その他資産（負債控除後）		22,471,722	0.66
合計（純資産総額）		3,371,223,820	100.00

**野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型**

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	629,218,440	98.86

親投資信託受益証券	日本	1,009,060	0.15
現金・預金・その他資産（負債控除後）		6,215,268	0.97
合計（純資産総額）		636,442,768	100.00

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	35,224,838,745	99.07
親投資信託受益証券	日本	1,009,060	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		328,782,845	0.92
合計（純資産総額）		35,554,630,650	100.00

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,591,181,900	99.03
親投資信託受益証券	日本	1,009,060	0.06
現金・預金・その他資産（負債控除後）		14,483,798	0.90
合計（純資産総額）		1,606,674,758	100.00

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	6,003,780,750	99.40
親投資信託受益証券	日本	1,009,060	0.01
現金・預金・その他資産（負債控除後）		35,196,866	0.58
合計（純資産総額）		6,039,986,676	100.00

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	840,386,250	98.10
親投資信託受益証券	日本	1,009,060	0.11
現金・預金・その他資産（負債控除後）		15,250,070	1.78
合計（純資産総額）		856,645,380	100.00

## （参考）野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
現金・預金・その他資産（負債控除後）		4,838,234,348	100.00
合計（純資産総額）		4,838,234,348	100.00

## （2）投資資産

## 投資有価証券の主要銘柄

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （％）
----	------	----	-----	----	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド-グローバル・ハイ・イールド・ボンド-日本円クラス	876,602	3,780	3,313,555,560	3,819	3,347,743,038	99.30
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	984,834	1.0243	1,008,765	1.0246	1,009,060	0.02

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.30
親投資信託受益証券	0.02
合計	99.33

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド-グローバル・ハイ・イールド・ボンド-日本円クラス	164,760	3,825	630,207,000	3,819	629,218,440	98.86
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	984,834	1.0239	1,008,371	1.0246	1,009,060	0.15

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.86
親投資信託受益証券	0.15
合計	99.02

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド-グローバル・ハイ・イールド・ボンド-資源国通貨クラス	12,648,057	2,671	33,782,960,247	2,785	35,224,838,745	99.07
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	984,834	1.0243	1,008,765	1.0246	1,009,060	0.00

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.07
親投資信託受益証券	0.00
合計	99.07

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド-グローバル・ハイ・イールド・ボンド-資源国通貨クラス	571,340	2,645	1,511,194,300	2,785	1,591,181,900	99.03
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	984,834	1.0239	1,008,371	1.0246	1,009,060	0.06

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.03

親投資信託受益証券	0.06
合 計	99.09

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・マルチ・マネージャー ズ・ファンド-グローバル・ハ イ・イールド・ボンド-アジア通 貨クラス	1,455,462	4,026	5,859,690,012	4,125	6,003,780,750	99.40
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	984,834	1.0243	1,008,765	1.0246	1,009,060	0.01

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	99.40
親投資信託受益証券	0.01
合 計	99.41

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 （円）	簿価 金額 （円）	評価 単価 （円）	評価 金額 （円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・マルチ・マネージャー ズ・ファンド-グローバル・ハ イ・イールド・ボンド-アジア通 貨クラス	203,730	3,966	807,993,180	4,125	840,386,250	98.10
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	984,834	1.0239	1,008,371	1.0246	1,009,060	0.11

## 種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.10
親投資信託受益証券	0.11
合 計	98.21

## （参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

## 種類別及び業種別投資比率

該当事項はありません。

## 投資不動産物件

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型

該当事項はありません。

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型  
該当事項はありません。

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型  
該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド  
該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なもの

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型  
該当事項はありません。

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型  
該当事項はありません。

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型  
該当事項はありません。

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型  
該当事項はありません。

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型  
該当事項はありません。

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型  
該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド  
該当事項はありません。

### （3）運用実績

#### 純資産の推移

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第12特定期間	(2016年 3月15日)	15,419	15,516	0.7956	0.8006
第13特定期間	(2016年 9月15日)	15,013	15,068	0.8173	0.8203
第14特定期間	(2017年 3月15日)	14,007	14,059	0.8149	0.8179
第15特定期間	(2017年 9月15日)	12,397	12,442	0.8219	0.8249
第16特定期間	(2018年 3月15日)	10,833	10,860	0.8020	0.8040
第17特定期間	(2018年 9月18日)	9,528	9,552	0.7786	0.7806
第18特定期間	(2019年 3月15日)	8,657	8,679	0.7729	0.7749
第19特定期間	(2019年 9月17日)	8,280	8,301	0.7822	0.7842

第20特定期間	(2020年 3月16日)	7,038	7,058	0.7083	0.7103
第21特定期間	(2020年 9月15日)	7,098	7,117	0.7525	0.7545
第22特定期間	(2021年 3月15日)	6,646	6,663	0.7680	0.7700
第23特定期間	(2021年 9月15日)	6,444	6,461	0.7815	0.7835
第24特定期間	(2022年 3月15日)	5,518	5,534	0.7014	0.7034
第25特定期間	(2022年 9月15日)	4,801	4,816	0.6377	0.6397
第26特定期間	(2023年 3月15日)	4,632	4,647	0.6277	0.6297
第27特定期間	(2023年 9月15日)	4,289	4,303	0.6166	0.6186
第28特定期間	(2024年 3月15日)	4,124	4,137	0.6283	0.6303
第29特定期間	(2024年 9月17日)	3,787	3,799	0.6242	0.6262
第30特定期間	(2025年 3月17日)	3,569	3,581	0.6146	0.6166
第31特定期間	(2025年 9月16日)	3,433	3,444	0.6182	0.6202
	2024年10月末日	3,764		0.6264	
	11月末日	3,726		0.6251	
	12月末日	3,676		0.6212	
	2025年 1月末日	3,662		0.6216	
	2月末日	3,649		0.6230	
	3月末日	3,565		0.6146	
	4月末日	3,494		0.6062	
	5月末日	3,472		0.6067	
	6月末日	3,470		0.6111	
	7月末日	3,471		0.6150	
	8月末日	3,433		0.6164	
	9月末日	3,413		0.6183	
	10月末日	3,371		0.6178	

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第12計算期間	(2016年 3月15日)	1,302	1,303	1.2961	1.2971
第13計算期間	(2016年 9月15日)	1,701	1,702	1.3737	1.3747
第14計算期間	(2017年 3月15日)	1,536	1,537	1.3991	1.4001
第15計算期間	(2017年 9月15日)	1,557	1,559	1.4410	1.4420
第16計算期間	(2018年 3月15日)	1,340	1,341	1.4297	1.4307
第17計算期間	(2018年 9月18日)	1,194	1,194	1.4081	1.4091
第18計算期間	(2019年 3月15日)	1,083	1,084	1.4189	1.4199
第19計算期間	(2019年 9月17日)	1,099	1,100	1.4570	1.4580
第20計算期間	(2020年 3月16日)	961	962	1.3398	1.3408
第21計算期間	(2020年 9月15日)	932	932	1.4435	1.4445
第22計算期間	(2021年 3月15日)	965	965	1.4952	1.4962
第23計算期間	(2021年 9月15日)	1,203	1,204	1.5428	1.5438
第24計算期間	(2022年 3月15日)	1,154	1,155	1.4072	1.4082

第25計算期間	(2022年 9月15日)	880	880	1.3019	1.3029
第26計算期間	(2023年 3月15日)	834	835	1.3053	1.3063
第27計算期間	(2023年 9月15日)	827	827	1.3060	1.3070
第28計算期間	(2024年 3月15日)	786	787	1.3557	1.3567
第29計算期間	(2024年 9月17日)	701	702	1.3720	1.3730
第30計算期間	(2025年 3月17日)	674	675	1.3762	1.3772
第31計算期間	(2025年 9月16日)	667	667	1.4106	1.4116
	2024年10月末日	698		1.3812	
	11月末日	697		1.3827	
	12月末日	694		1.3786	
	2025年 1月末日	678		1.3839	
	2月末日	682		1.3914	
	3月末日	674		1.3760	
	4月末日	655		1.3621	
	5月末日	658		1.3675	
	6月末日	653		1.3820	
	7月末日	659		1.3954	
	8月末日	663		1.4031	
	9月末日	659		1.4108	
	10月末日	636		1.4143	

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第12特定期間	(2016年 3月15日)	105,584	107,098	0.4185	0.4245
第13特定期間	(2016年 9月15日)	94,027	94,718	0.4080	0.4110
第14特定期間	(2017年 3月15日)	98,106	98,717	0.4816	0.4846
第15特定期間	(2017年 9月15日)	90,999	91,561	0.4862	0.4892
第16特定期間	(2018年 3月15日)	81,919	82,442	0.4700	0.4730
第17特定期間	(2018年 9月18日)	63,941	64,261	0.3991	0.4011
第18特定期間	(2019年 3月15日)	61,741	62,039	0.4141	0.4161
第19特定期間	(2019年 9月17日)	55,674	55,955	0.3964	0.3984
第20特定期間	(2020年 3月16日)	40,107	40,363	0.3127	0.3147
第21特定期間	(2020年 9月15日)	39,756	39,876	0.3327	0.3337
第22特定期間	(2021年 3月15日)	39,975	40,084	0.3667	0.3677
第23特定期間	(2021年 9月15日)	39,589	39,691	0.3893	0.3903
第24特定期間	(2022年 3月15日)	35,947	36,042	0.3764	0.3774
第25特定期間	(2022年 9月15日)	36,384	36,475	0.3995	0.4005
第26特定期間	(2023年 3月15日)	32,887	32,975	0.3749	0.3759
第27特定期間	(2023年 9月15日)	35,051	35,133	0.4238	0.4248
第28特定期間	(2024年 3月15日)	35,770	35,848	0.4577	0.4587
第29特定期間	(2024年 9月17日)	32,800	32,873	0.4452	0.4462

第30特定期間	(2025年 3月17日)	32,430	32,500	0.4628	0.4638
第31特定期間	(2025年 9月16日)	34,224	34,292	0.5091	0.5101
	2024年10月末日	35,092		0.4810	
	11月末日	34,168		0.4718	
	12月末日	33,506		0.4680	
	2025年 1月末日	33,579		0.4741	
	2月末日	32,880		0.4680	
	3月末日	32,893		0.4707	
	4月末日	31,077		0.4465	
	5月末日	31,897		0.4608	
	6月末日	32,688		0.4755	
	7月末日	33,288		0.4892	
	8月末日	33,608		0.4978	
	9月末日	34,472		0.5145	
	10月末日	35,554		0.5362	

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第12計算期間	(2016年 3月15日)	3,144	3,147	1.2350	1.2360
第13計算期間	(2016年 9月15日)	3,217	3,219	1.2943	1.2953
第14計算期間	(2017年 3月15日)	3,243	3,245	1.5866	1.5876
第15計算期間	(2017年 9月15日)	3,507	3,509	1.6601	1.6611
第16計算期間	(2018年 3月15日)	3,474	3,476	1.6667	1.6677
第17計算期間	(2018年 9月18日)	2,272	2,274	1.4716	1.4726
第18計算期間	(2019年 3月15日)	2,128	2,129	1.5706	1.5716
第19計算期間	(2019年 9月17日)	1,906	1,907	1.5493	1.5503
第20計算期間	(2020年 3月16日)	1,478	1,479	1.2606	1.2616
第21計算期間	(2020年 9月15日)	1,453	1,454	1.3796	1.3806
第22計算期間	(2021年 3月15日)	1,418	1,418	1.5462	1.5472
第23計算期間	(2021年 9月15日)	1,479	1,480	1.6661	1.6671
第24計算期間	(2022年 3月15日)	1,369	1,370	1.6364	1.6374
第25計算期間	(2022年 9月15日)	1,411	1,412	1.7626	1.7636
第26計算期間	(2023年 3月15日)	1,323	1,324	1.6798	1.6808
第27計算期間	(2023年 9月15日)	1,564	1,565	1.9249	1.9259
第28計算期間	(2024年 3月15日)	1,635	1,636	2.1065	2.1075
第29計算期間	(2024年 9月17日)	1,463	1,463	2.0754	2.0764
第30計算期間	(2025年 3月17日)	1,459	1,460	2.1849	2.1859
第31計算期間	(2025年 9月16日)	1,537	1,537	2.4337	2.4347
	2024年10月末日	1,579		2.2475	
	11月末日	1,539		2.2093	
	12月末日	1,471		2.1962	

2025年 1月末日	1,490		2.2296	
2月末日	1,473		2.2056	
3月末日	1,462		2.2219	
4月末日	1,389		2.1133	
5月末日	1,436		2.1858	
6月末日	1,460		2.2602	
7月末日	1,491		2.3301	
8月末日	1,500		2.3757	
9月末日	1,544		2.4593	
10月末日	1,606		2.5679	

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第12特定期間	(2016年 3月15日)	16,569	16,764	0.6797	0.6877
第13特定期間	(2016年 9月15日)	14,139	14,252	0.6274	0.6324
第14特定期間	(2017年 3月15日)	12,865	12,958	0.6927	0.6977
第15特定期間	(2017年 9月15日)	12,118	12,205	0.6984	0.7034
第16特定期間	(2018年 3月15日)	10,863	10,946	0.6567	0.6617
第17特定期間	(2018年 9月18日)	9,647	9,726	0.6164	0.6214
第18特定期間	(2019年 3月15日)	9,428	9,503	0.6289	0.6339
第19特定期間	(2019年 9月17日)	8,951	9,024	0.6076	0.6126
第20特定期間	(2020年 3月16日)	8,029	8,106	0.5174	0.5224
第21特定期間	(2020年 9月15日)	8,265	8,295	0.5554	0.5574
第22特定期間	(2021年 3月15日)	7,708	7,733	0.6098	0.6118
第23特定期間	(2021年 9月15日)	7,170	7,193	0.6387	0.6407
第24特定期間	(2022年 3月15日)	6,576	6,597	0.6166	0.6186
第25特定期間	(2022年 9月15日)	6,790	6,811	0.6626	0.6646
第26特定期間	(2023年 3月15日)	6,083	6,103	0.6144	0.6164
第27特定期間	(2023年 9月15日)	6,322	6,340	0.6715	0.6735
第28特定期間	(2024年 3月15日)	6,356	6,374	0.7075	0.7095
第29特定期間	(2024年 9月17日)	6,092	6,110	0.6979	0.6999
第30特定期間	(2025年 3月17日)	6,008	6,024	0.7190	0.7210
第31特定期間	(2025年 9月16日)	5,878	5,894	0.7343	0.7363
	2024年10月末日	6,515		0.7536	
	11月末日	6,377		0.7419	
	12月末日	6,452		0.7589	
	2025年 1月末日	6,328		0.7473	
	2月末日	6,093		0.7259	
	3月末日	6,068		0.7273	
	4月末日	5,701		0.6865	
	5月末日	5,748		0.7023	

6月末日	5,794		0.7131
7月末日	5,883		0.7287
8月末日	5,876		0.7306
9月末日	5,883		0.7356
10月末日	6,039		0.7644

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型

2025年10月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第12計算期間 (2016年 3月15日)	1,345	1,346	1.5992	1.6002
第13計算期間 (2016年 9月15日)	1,232	1,233	1.5751	1.5761
第14計算期間 (2017年 3月15日)	1,152	1,152	1.8178	1.8188
第15計算期間 (2017年 9月15日)	1,102	1,102	1.9129	1.9139
第16計算期間 (2018年 3月15日)	1,167	1,167	1.8770	1.8780
第17計算期間 (2018年 9月18日)	1,098	1,098	1.8459	1.8469
第18計算期間 (2019年 3月15日)	1,096	1,097	1.9764	1.9774
第19計算期間 (2019年 9月17日)	1,185	1,185	2.0045	2.0055
第20計算期間 (2020年 3月16日)	1,300	1,301	1.7941	1.7951
第21計算期間 (2020年 9月15日)	1,194	1,195	2.0027	2.0037
第22計算期間 (2021年 3月15日)	1,027	1,028	2.2436	2.2446
第23計算期間 (2021年 9月15日)	876	876	2.3921	2.3931
第24計算期間 (2022年 3月15日)	727	728	2.3529	2.3539
第25計算期間 (2022年 9月15日)	770	771	2.5736	2.5746
第26計算期間 (2023年 3月15日)	721	721	2.4335	2.4345
第27計算期間 (2023年 9月15日)	739	739	2.7067	2.7077
第28計算期間 (2024年 3月15日)	789	789	2.9002	2.9012
第29計算期間 (2024年 9月17日)	790	790	2.9060	2.9070
第30計算期間 (2025年 3月17日)	824	824	3.0401	3.0411
第31計算期間 (2025年 9月16日)	820	820	3.1570	3.1580
2024年10月末日	856		3.1453	
11月末日	844		3.1045	
12月末日	863		3.1839	
2025年 1月末日	852		3.1437	
2月末日	830		3.0619	
3月末日	834		3.0751	
4月末日	768		2.9117	
5月末日	788		2.9875	
6月末日	802		3.0420	
7月末日	813		3.1168	
8月末日	814		3.1334	
9月末日	822		3.1622	
10月末日	856		3.2939	

## 分配の推移

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第12特定期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	0.0300円
第13特定期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	0.0260円
第14特定期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	0.0180円
第15特定期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	0.0180円
第16特定期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	0.0140円
第17特定期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	0.0120円
第18特定期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	0.0120円
第19特定期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	0.0120円
第20特定期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	0.0120円
第21特定期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	0.0120円
第22特定期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	0.0120円
第23特定期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	0.0120円
第24特定期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	0.0120円
第25特定期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	0.0120円
第26特定期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	0.0120円
第27特定期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	0.0120円
第28特定期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	0.0120円
第29特定期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	0.0120円
第30特定期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	0.0120円
第31特定期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	0.0120円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第12計算期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	0.0010円
第13計算期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	0.0010円
第14計算期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	0.0010円
第15計算期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	0.0010円
第16計算期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	0.0010円
第17計算期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	0.0010円
第18計算期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	0.0010円
第19計算期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	0.0010円
第20計算期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	0.0010円
第21計算期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	0.0010円
第22計算期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	0.0010円
第23計算期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	0.0010円
第24計算期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	0.0010円
第25計算期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	0.0010円

第26計算期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	0.0010円
第27計算期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	0.0010円
第28計算期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	0.0010円
第29計算期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	0.0010円
第30計算期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	0.0010円
第31計算期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	0.0010円

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第12特定期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	0.0440円
第13特定期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	0.0300円
第14特定期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	0.0180円
第15特定期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	0.0180円
第16特定期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	0.0180円
第17特定期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	0.0170円
第18特定期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	0.0120円
第19特定期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	0.0120円
第20特定期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	0.0120円
第21特定期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	0.0090円
第22特定期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	0.0060円
第23特定期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	0.0060円
第24特定期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	0.0060円
第25特定期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	0.0060円
第26特定期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	0.0060円
第27特定期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	0.0060円
第28特定期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	0.0060円
第29特定期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	0.0060円
第30特定期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	0.0060円
第31特定期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第12計算期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	0.0010円
第13計算期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	0.0010円
第14計算期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	0.0010円
第15計算期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	0.0010円
第16計算期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	0.0010円
第17計算期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	0.0010円
第18計算期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	0.0010円
第19計算期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	0.0010円
第20計算期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	0.0010円
第21計算期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	0.0010円

第22計算期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	0.0010円
第23計算期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	0.0010円
第24計算期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	0.0010円
第25計算期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	0.0010円
第26計算期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	0.0010円
第27計算期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	0.0010円
第28計算期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	0.0010円
第29計算期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	0.0010円
第30計算期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	0.0010円
第31計算期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	0.0010円

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第12特定期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	0.0480円
第13特定期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	0.0420円
第14特定期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	0.0300円
第15特定期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	0.0300円
第16特定期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	0.0300円
第17特定期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	0.0300円
第18特定期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	0.0300円
第19特定期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	0.0300円
第20特定期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	0.0300円
第21特定期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	0.0210円
第22特定期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	0.0120円
第23特定期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	0.0120円
第24特定期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	0.0120円
第25特定期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	0.0120円
第26特定期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	0.0120円
第27特定期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	0.0120円
第28特定期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	0.0120円
第29特定期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	0.0120円
第30特定期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	0.0120円
第31特定期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	0.0120円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第12計算期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	0.0010円
第13計算期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	0.0010円
第14計算期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	0.0010円
第15計算期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	0.0010円
第16計算期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	0.0010円
第17計算期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	0.0010円

第18計算期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	0.0010円
第19計算期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	0.0010円
第20計算期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	0.0010円
第21計算期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	0.0010円
第22計算期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	0.0010円
第23計算期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	0.0010円
第24計算期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	0.0010円
第25計算期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	0.0010円
第26計算期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	0.0010円
第27計算期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	0.0010円
第28計算期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	0.0010円
第29計算期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	0.0010円
第30計算期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	0.0010円
第31計算期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	0.0010円

### 収益率の推移

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第12特定期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	0.9%
第13特定期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	6.0%
第14特定期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	1.9%
第15特定期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	3.1%
第16特定期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	0.7%
第17特定期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	1.4%
第18特定期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	0.8%
第19特定期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	2.8%
第20特定期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	7.9%
第21特定期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	7.9%
第22特定期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	3.7%
第23特定期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	3.3%
第24特定期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	8.7%
第25特定期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	7.4%
第26特定期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	0.3%
第27特定期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	0.1%
第28特定期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	3.8%
第29特定期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	1.3%
第30特定期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	0.4%
第31特定期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	2.5%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第12計算期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	0.8%
第13計算期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	6.1%
第14計算期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	1.9%
第15計算期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	3.1%
第16計算期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	0.7%
第17計算期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	1.4%
第18計算期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	0.8%
第19計算期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	2.8%
第20計算期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	8.0%
第21計算期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	7.8%
第22計算期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	3.7%
第23計算期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	3.3%
第24計算期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	8.7%
第25計算期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	7.4%
第26計算期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	0.3%
第27計算期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	0.1%
第28計算期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	3.9%
第29計算期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	1.3%
第30計算期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	0.4%
第31計算期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	2.6%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第12特定期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	2.5%
第13特定期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	4.7%
第14特定期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	22.5%
第15特定期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	4.7%
第16特定期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	0.4%
第17特定期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	11.5%
第18特定期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	6.8%
第19特定期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	1.4%
第20特定期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	18.1%
第21特定期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	9.3%
第22特定期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	12.0%
第23特定期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	7.8%
第24特定期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	1.8%
第25特定期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	7.7%
第26特定期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	4.7%
第27特定期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	14.6%
第28特定期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	9.4%

第29特定期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	1.4%
第30特定期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	5.3%
第31特定期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	11.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第12計算期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	2.4%
第13計算期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	4.9%
第14計算期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	22.7%
第15計算期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	4.7%
第16計算期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	0.5%
第17計算期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	11.6%
第18計算期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	6.8%
第19計算期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	1.3%
第20計算期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	18.6%
第21計算期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	9.5%
第22計算期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	12.1%
第23計算期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	7.8%
第24計算期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	1.7%
第25計算期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	7.8%
第26計算期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	4.6%
第27計算期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	14.7%
第28計算期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	9.5%
第29計算期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	1.4%
第30計算期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	5.3%
第31計算期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	11.4%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第12特定期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	0.2%
第13特定期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	1.5%
第14特定期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	15.2%
第15特定期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	5.2%
第16特定期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	1.7%
第17特定期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	1.6%
第18特定期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	6.9%
第19特定期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	1.4%
第20特定期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	9.9%

第21特定期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	11.4%
第22特定期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	12.0%
第23特定期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	6.7%
第24特定期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	1.6%
第25特定期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	9.4%
第26特定期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	5.5%
第27特定期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	11.2%
第28特定期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	7.1%
第29特定期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	0.3%
第30特定期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	4.7%
第31特定期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	3.8%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第12計算期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	0.3%
第13計算期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	1.4%
第14計算期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	15.5%
第15計算期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	5.3%
第16計算期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	1.8%
第17計算期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	1.6%
第18計算期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	7.1%
第19計算期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	1.5%
第20計算期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	10.4%
第21計算期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	11.7%
第22計算期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	12.1%
第23計算期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	6.7%
第24計算期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	1.6%
第25計算期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	9.4%
第26計算期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	5.4%
第27計算期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	11.3%
第28計算期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	7.2%
第29計算期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	0.2%
第30計算期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	4.6%
第31計算期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	3.9%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

#### （４）設定及び解約の実績

##### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数

第12特定期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	495,189,328	3,681,089,864	19,381,429,079
第13特定期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	2,127,825,275	3,139,440,414	18,369,813,940
第14特定期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	1,651,903,869	2,831,119,839	17,190,597,970
第15特定期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	438,560,234	2,546,021,731	15,083,136,473
第16特定期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	175,220,911	1,750,629,076	13,507,728,308
第17特定期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	202,301,661	1,472,833,987	12,237,195,982
第18特定期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	61,326,232	1,097,741,072	11,200,781,142
第19特定期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	278,672,588	893,728,832	10,585,724,898
第20特定期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	362,988,298	1,011,545,838	9,937,167,358
第21特定期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	191,764,412	695,971,866	9,432,959,904
第22特定期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	73,964,539	852,687,742	8,654,236,701
第23特定期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	41,071,882	448,860,959	8,246,447,624
第24特定期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	36,603,718	415,041,018	7,868,010,324
第25特定期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	28,976,671	367,120,819	7,529,866,176
第26特定期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	64,018,151	213,754,513	7,380,129,814
第27特定期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	62,536,606	485,897,715	6,956,768,705
第28特定期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	50,736,982	442,871,487	6,564,634,200
第29特定期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	29,708,054	526,918,796	6,067,423,458
第30特定期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	28,123,584	287,048,354	5,808,498,688
第31特定期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	29,324,394	283,439,229	5,554,383,853

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第12計算期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	30,727,170	345,750,613	1,004,862,320
第13計算期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	490,538,512	256,935,609	1,238,465,223
第14計算期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	422,772,743	563,150,600	1,098,087,366
第15計算期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	164,777,590	181,678,488	1,081,186,468
第16計算期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	78,499,264	222,237,816	937,447,916
第17計算期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	17,272,312	106,748,269	847,971,959
第18計算期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	13,262,685	97,731,523	763,503,121
第19計算期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	21,116,165	29,703,328	754,915,958
第20計算期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	128,266,010	165,316,183	717,865,785
第21計算期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	22,914,537	95,090,201	645,690,121
第22計算期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	194,145,659	194,238,063	645,597,717
第23計算期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	151,018,375	16,657,811	779,958,281
第24計算期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	55,213,352	14,827,744	820,343,889
第25計算期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	991,230	145,397,312	675,937,807
第26計算期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	4,701,366	41,026,943	639,612,230
第27計算期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	617,448	6,887,925	633,341,753
第28計算期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	522,468	53,625,675	580,238,546
第29計算期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	462,799	69,275,149	511,426,196
第30計算期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	405,860	21,639,579	490,192,477

第31計算期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	406,385	17,678,003	472,920,859
---------	-------------------------	---------	------------	-------------

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第12特定期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	4,316,987,132	36,122,359,250	252,319,743,168
第13特定期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	7,134,125,610	28,988,350,818	230,465,517,960
第14特定期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	4,333,443,457	31,094,367,637	203,704,593,780
第15特定期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	2,610,925,324	19,150,424,020	187,165,095,084
第16特定期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	2,113,010,445	14,971,858,246	174,306,247,283
第17特定期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	1,594,013,800	15,691,461,351	160,208,799,732
第18特定期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	783,373,113	11,880,376,071	149,111,796,774
第19特定期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	1,042,266,126	9,716,767,170	140,437,295,730
第20特定期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	1,216,018,725	13,406,731,149	128,246,583,306
第21特定期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	1,170,189,996	9,928,846,874	119,487,926,428
第22特定期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	389,047,423	10,869,124,083	109,007,849,768
第23特定期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	284,845,869	7,593,897,822	101,698,797,815
第24特定期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	281,563,437	6,474,209,334	95,506,151,918
第25特定期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	242,801,542	4,678,327,439	91,070,626,021
第26特定期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	267,694,167	3,618,673,987	87,719,646,201
第27特定期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	232,838,851	5,243,041,070	82,709,443,982
第28特定期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	238,114,744	4,797,828,133	78,149,730,593
第29特定期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	196,384,969	4,665,379,262	73,680,736,300
第30特定期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	199,386,146	3,803,607,336	70,076,515,110
第31特定期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	178,054,172	3,031,713,610	67,222,855,672

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第12計算期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	123,934,680	415,740,415	2,546,369,881
第13計算期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	356,960,051	417,771,105	2,485,558,827
第14計算期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	154,628,280	596,141,261	2,044,045,846
第15計算期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	462,967,969	394,129,270	2,112,884,545
第16計算期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	192,291,225	220,653,167	2,084,522,603
第17計算期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	3,311,270	543,391,709	1,544,442,164
第18計算期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	72,299,137	261,721,239	1,355,020,062
第19計算期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	8,648,889	133,337,818	1,230,331,133
第20計算期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	34,398,431	92,129,570	1,172,599,994
第21計算期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	3,498,933	122,751,018	1,053,347,909
第22計算期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	2,210,037	138,419,354	917,138,592
第23計算期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	1,536,675	30,548,510	888,126,757
第24計算期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	2,344,086	53,479,240	836,991,603
第25計算期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	7,686,186	43,630,970	801,046,819

第26計算期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	14,278,980	27,386,487	787,939,312
第27計算期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	60,201,345	35,426,473	812,714,184
第28計算期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	4,842,399	41,002,599	776,553,984
第29計算期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	32,303,335	103,817,650	705,039,669
第30計算期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	1,036,276	37,973,324	668,102,621
第31計算期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	999,428	37,409,063	631,692,986

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第12特定期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	901,781,661	3,595,263,597	24,378,862,134
第13特定期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	641,178,938	2,483,518,871	22,536,522,201
第14特定期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	356,880,680	4,321,678,521	18,571,724,360
第15特定期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	439,182,776	1,659,210,070	17,351,697,066
第16特定期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	572,423,231	1,382,655,108	16,541,465,189
第17特定期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	665,524,427	1,555,406,056	15,651,583,560
第18特定期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	515,119,741	1,175,044,280	14,991,659,021
第19特定期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	1,014,421,230	1,274,709,270	14,731,370,981
第20特定期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	1,939,370,142	1,153,683,498	15,517,057,625
第21特定期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	551,056,227	1,185,179,475	14,882,934,377
第22特定期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	87,499,149	2,330,746,942	12,639,686,584
第23特定期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	36,281,997	1,449,077,281	11,226,891,300
第24特定期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	60,793,226	622,512,778	10,665,171,748
第25特定期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	30,424,256	446,399,750	10,249,196,254
第26特定期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	33,857,711	381,418,679	9,901,635,286
第27特定期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	62,079,698	548,382,734	9,415,332,250
第28特定期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	36,638,340	468,269,697	8,983,700,893
第29特定期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	25,545,269	279,324,424	8,729,921,738
第30特定期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	30,075,277	403,573,316	8,356,423,699
第31特定期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	25,090,721	376,100,194	8,005,414,226

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第12計算期間	2015年 9月16日～2016年 3月15日	2,064,245	206,503,822	841,484,221
第13計算期間	2016年 3月16日～2016年 9月15日	3,716,320	62,518,958	782,681,583
第14計算期間	2016年 9月16日～2017年 3月15日	525,192	149,420,167	633,786,608
第15計算期間	2017年 3月16日～2017年 9月15日	45,465,647	103,126,454	576,125,801
第16計算期間	2017年 9月16日～2018年 3月15日	78,946,190	33,203,094	621,868,897
第17計算期間	2018年 3月16日～2018年 9月18日	1,976,040	28,865,707	594,979,230
第18計算期間	2018年 9月19日～2019年 3月15日	14,175,443	54,289,231	554,865,442
第19計算期間	2019年 3月16日～2019年 9月17日	139,095,303	102,713,527	591,247,218
第20計算期間	2019年 9月18日～2020年 3月16日	225,943,554	92,154,758	725,036,014

第21計算期間	2020年 3月17日～2020年 9月15日	6,161,949	134,742,897	596,455,066
第22計算期間	2020年 9月16日～2021年 3月15日	375,142	138,829,107	458,001,101
第23計算期間	2021年 3月16日～2021年 9月15日	728,917	92,377,543	366,352,475
第24計算期間	2021年 9月16日～2022年 3月15日	534,719	57,542,231	309,344,963
第25計算期間	2022年 3月16日～2022年 9月15日	2,464,855	12,252,189	299,557,629
第26計算期間	2022年 9月16日～2023年 3月15日	877,634	4,031,839	296,403,424
第27計算期間	2023年 3月16日～2023年 9月15日	91,259	23,332,131	273,162,552
第28計算期間	2023年 9月16日～2024年 3月15日	107,084	1,183,961	272,085,675
第29計算期間	2024年 3月16日～2024年 9月17日	16,608,703	16,637,681	272,056,697
第30計算期間	2024年 9月18日～2025年 3月17日	261,582	1,137,680	271,180,599
第31計算期間	2025年 3月18日～2025年 9月16日	275,517	11,505,201	259,950,915

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

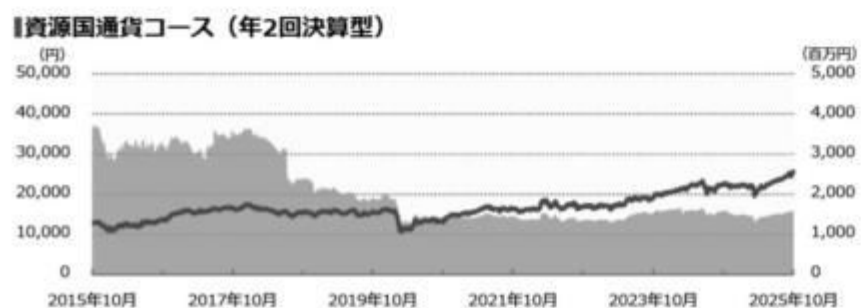
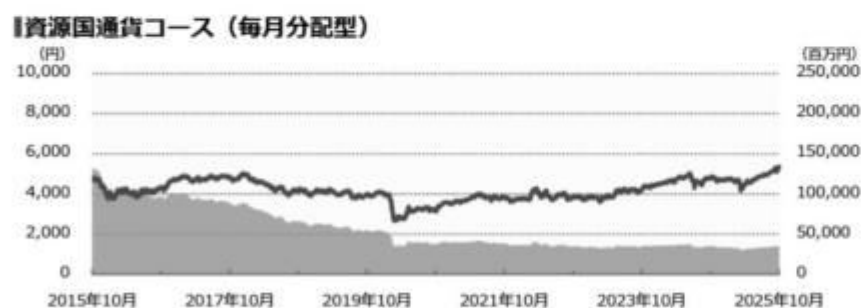
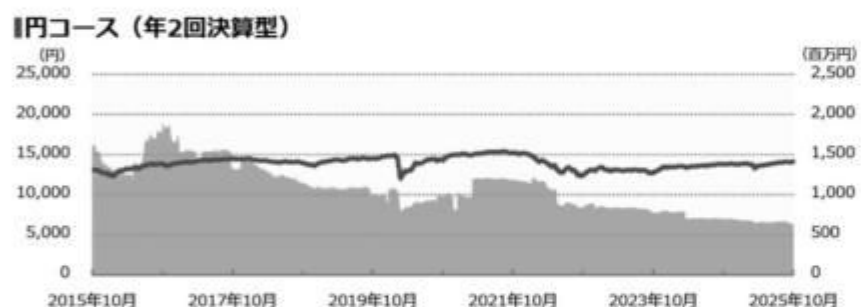
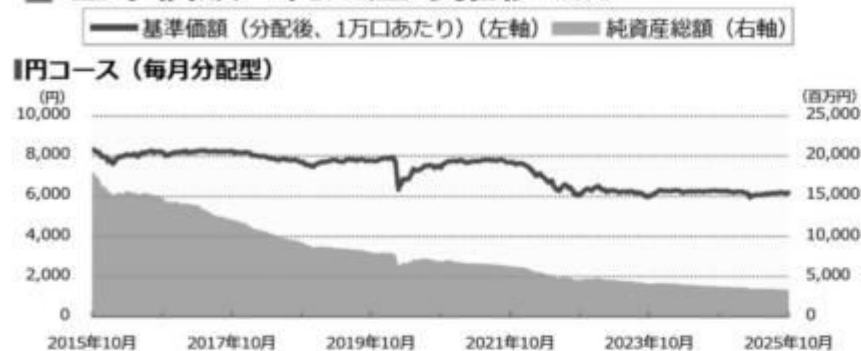
#### 参考情報

< 更新後 >



# 運用実績 (2025年10月31日現在)

## ■ 基準価額・純資産の推移 (日次)



## ■ 分配の推移

(1万口あたり、課税前)

■円コース（毎月分配型）

2025年10月	20 円
2025年9月	20 円
2025年8月	20 円
2025年7月	20 円
2025年6月	20 円
直近1年間累計	240 円
設定来累計	7,160 円

■円コース（年2回決算型）

2025年9月	10 円
2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
設定来累計	310 円

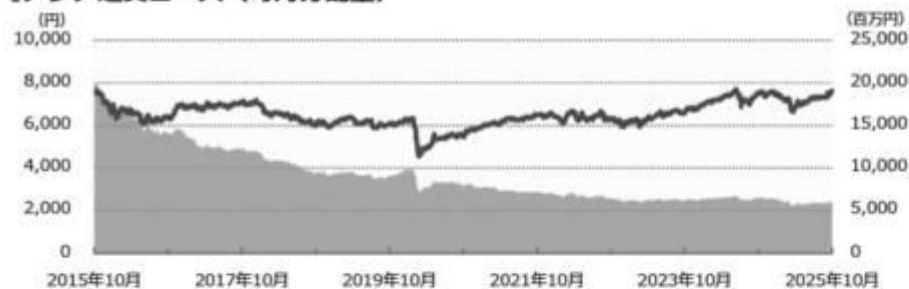
■資源国通貨コース（毎月分配型）

2025年10月	10 円
2025年9月	10 円
2025年8月	10 円
2025年7月	10 円
2025年6月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	9,470 円

■資源国通貨コース（年2回決算型）

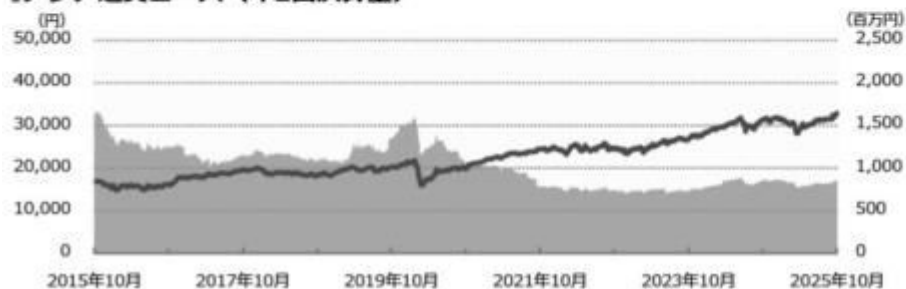
2025年9月	10 円
2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
設定来累計	290 円

## ■アジア通貨コース（毎月分配型）

■アジア通貨コース  
（毎月分配型）

2025年10月	20 円
2025年9月	20 円
2025年8月	20 円
2025年7月	20 円
2025年6月	20 円
直近1年間累計	240 円
設定来累計	10,510 円

## ■アジア通貨コース（年2回決算型）

■アジア通貨コース  
（年2回決算型）

2025年9月	10 円
2025年3月	10 円
2024年9月	10 円
2024年3月	10 円
2023年9月	10 円
設定来累計	260 円

## ■ 主要な資産の状況

実質的な銘柄別投資比率（上位）

## ■毎月分配型

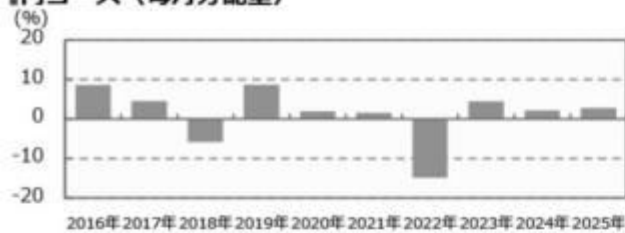
順位	銘柄	種類	投資比率（%）		
			円 J-1	資源国通貨 J-1	アジア通貨 J-1
1	TREASURY BILL 0% 11/12/25	国債	0.8	0.8	0.8
2	ARGENTINA 4.1250% 09/07/35	国債	0.4	0.4	0.4
3	OPTICS BIDCO S.P 7.7500% 24/01/33	社債	0.4	0.4	0.4
4	PETROLEOS MEX 4.7500% 26/02/29	社債	0.4	0.4	0.4
5	PETROLEOS MEXICA 6.7000% 16/02/32	社債	0.4	0.4	0.4
6	BAYER AG FRN 25/03/82	社債	0.4	0.4	0.4
7	BUNDESUBL-192 2.2000% 10/10/30	国債	0.4	0.4	0.4
8	REP OF PAKIST 8.8750% 08/04/51	国債	0.3	0.3	0.3
9	ELEC DE FRANCE FRN 15/09/69	社債	0.3	0.3	0.3
10	SAMARCO MINERACA PIK 30/06/31	社債	0.3	0.3	0.3

## ■年2回決算型

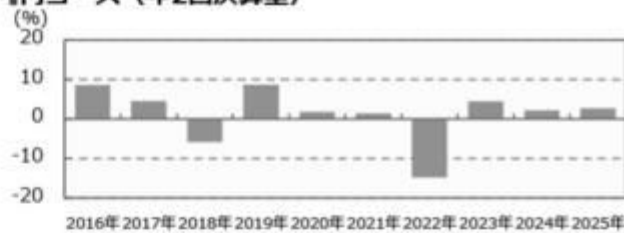
順位	銘柄	種類	投資比率（%）		
			円 J-1	資源国通貨 J-1	アジア通貨 J-1
1	TREASURY BILL 0% 11/12/25	国債	0.8	0.8	0.8
2	ARGENTINA 4.1250% 09/07/35	国債	0.4	0.4	0.4
3	OPTICS BIDCO S.P 7.7500% 24/01/33	社債	0.4	0.4	0.4
4	PETROLEOS MEX 4.7500% 26/02/29	社債	0.4	0.4	0.4
5	PETROLEOS MEXICA 6.7000% 16/02/32	社債	0.4	0.4	0.4
6	BAYER AG FRN 25/03/82	社債	0.4	0.4	0.4
7	BUNDESUBL-192 2.2000% 10/10/30	国債	0.4	0.4	0.4
8	REP OF PAKIST 8.8750% 08/04/51	国債	0.3	0.3	0.3
9	ELEC DE FRANCE FRN 15/09/69	社債	0.3	0.3	0.3
10	SAMARCO MINERACA PIK 30/06/31	社債	0.3	0.3	0.3

## ■ 年間収益率の推移 (暦年ベース)

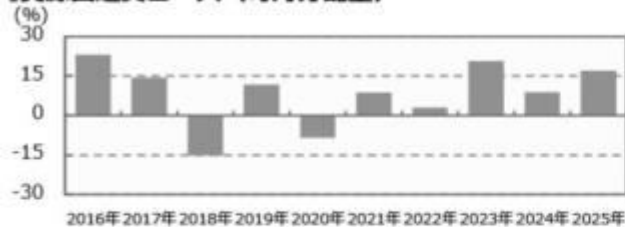
### ■円コース（毎月分配型）



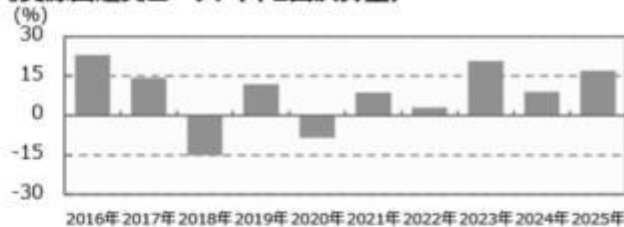
### ■円コース（年2回決算型）



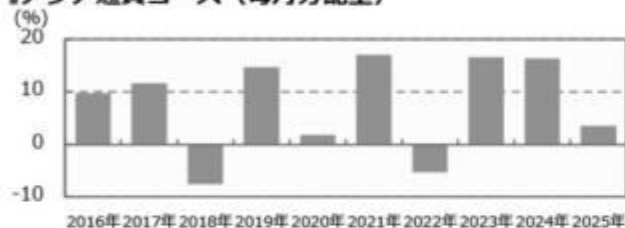
### ■資源国通貨コース（毎月分配型）



### ■資源国通貨コース（年2回決算型）



### ■アジア通貨コース（毎月分配型）



### ■アジア通貨コース（年2回決算型）



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・2025年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの縦軸の目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

## 第3【ファンドの経理状況】

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型  
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型  
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2025年3月18日から2025年9月16日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型  
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型  
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第31期計算期間(2025年3月18日から2025年9月16日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

## 1 財務諸表

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

## (1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2025年 3月17日現在)	当期 (2025年 9月16日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	60,765,304	53,111,850
投資信託受益証券	3,532,408,029	3,395,708,775
親投資信託受益証券	1,005,909	1,008,371
未収入金	19,083,543	-
未収利息	812	709
流動資産合計	3,613,263,597	3,449,829,705
資産合計	3,613,263,597	3,449,829,705
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	11,616,997	11,108,767
未払解約金	29,388,760	2,584,766
未払受託者報酬	76,778	82,998
未払委託者報酬	2,318,620	2,506,553
その他未払費用	6,133	6,631
流動負債合計	43,407,288	16,289,715
負債合計	43,407,288	16,289,715
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	5,808,498,688	5,554,383,853
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	2,238,642,379	2,120,843,863
(分配準備積立金)	1,307,622,684	1,274,533,339
元本等合計	3,569,856,309	3,433,539,990
純資産合計	3,569,856,309	3,433,539,990
負債純資産合計	3,613,263,597	3,449,829,705

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期		当期	
	自 至	2024年 9月18日 2025年 3月17日	自 至	2025年 3月18日 2025年 9月16日
営業収益				
受取配当金		131,612,710		108,834,540
受取利息		70,013		99,422
有価証券売買等損益		101,335,965		7,528,844
営業収益合計		30,346,758		101,405,118
営業費用				
受託者報酬		506,491		479,720
委託者報酬		15,295,931		14,487,547
その他費用		40,456		38,321
営業費用合計		15,842,878		15,005,588
営業利益又は営業損失( )		14,503,880		86,399,530
経常利益又は経常損失( )		14,503,880		86,399,530
当期純利益又は当期純損失( )		14,503,880		86,399,530
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額( )		71,417		364,579
期首剰余金又は期首欠損金( )		2,280,049,354		2,238,642,379
剰余金増加額又は欠損金減少額		108,543,298		110,627,730
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		108,543,298		110,627,730
剰余金減少額又は欠損金増加額		10,592,058		11,459,697
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		10,592,058		11,459,697
分配金		71,119,562		68,133,626
期末剰余金又は期末欠損金( )		2,238,642,379		2,120,843,863

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2025年 3月18日から2025年 9月16日までとなっております。

## (重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

## (貸借対照表に関する注記)

前期 2025年 3月17日現在		当期 2025年 9月16日現在	
1. 特定期間の末日における受益権の総数	5,808,498,688口	1. 特定期間の末日における受益権の総数	5,554,383,853口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額		2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	
元本の欠損	2,238,642,379円	元本の欠損	2,120,843,863円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額		3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	0.6146円	1口当たり純資産額	0.6182円
(10,000口当たり純資産額)	(6,146円)	(10,000口当たり純資産額)	(6,182円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日		
1. 分配金の計算過程		
2024年 9月18日から2024年10月15日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	25,969,457円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,059,293,789円
分配準備積立金額	D	1,321,125,842円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,406,389,088円
当ファンドの期末残存口数	F	6,055,240,151口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,974円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	12,110,480円
2024年10月16日から2024年11月15日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	25,483,585円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,046,790,784円
分配準備積立金額	D	1,317,078,651円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,389,353,020円
当ファンドの期末残存口数	F	5,977,966,317口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,996円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	11,955,932円
2024年11月16日から2024年12月16日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	16,089,348円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,041,057,725円
分配準備積立金額	D	1,321,057,022円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,378,204,095円
当ファンドの期末残存口数	F	5,939,344,975口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,004円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	11,878,689円
2024年12月17日から2025年 1月15日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	16,135,621円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,036,342,675円
分配準備積立金額	D	1,316,984,601円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,369,462,897円
当ファンドの期末残存口数	F	5,906,552,163口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,011円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	11,813,104円
2025年 1月16日から2025年 2月17日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	17,553,213円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,031,369,443円
分配準備積立金額	D	1,312,629,492円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,361,552,148円
当ファンドの期末残存口数	F	5,872,180,375口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,021円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	11,744,360円
2025年 2月18日から2025年 3月17日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	16,024,541円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,021,231,498円

当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日		
1. 分配金の計算過程		
2025年 3月18日から2025年 4月15日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,952,460円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,014,197,541円
分配準備積立金額	D	1,296,269,612円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,326,419,613円
当ファンドの期末残存口数	F	5,762,420,939口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,037円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	11,524,841円
2025年 4月16日から2025年 5月15日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	17,802,377円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,013,720,661円
分配準備積立金額	D	1,297,616,080円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,329,139,118円
当ファンドの期末残存口数	F	5,753,505,437口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,048円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	11,507,010円
2025年 5月16日から2025年 6月16日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,571,785円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,006,231,847円
分配準備積立金額	D	1,291,922,250円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,313,725,882円
当ファンドの期末残存口数	F	5,704,914,501口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,055円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	11,409,829円
2025年 6月17日から2025年 7月15日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	16,813,063円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	999,568,487円
分配準備積立金額	D	1,285,124,145円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,301,505,695円
当ファンドの期末残存口数	F	5,661,032,087口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,065円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	11,322,064円
2025年 7月16日から2025年 8月15日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	16,919,157円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	995,438,397円
分配準備積立金額	D	1,282,480,706円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,294,838,260円
当ファンドの期末残存口数	F	5,630,557,827口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,075円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F × H/10,000	11,261,115円
2025年 8月16日から2025年 9月16日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	15,828,607円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	983,014,454円

分配準備積立金額	D	1,303,215,140円	分配準備積立金額	D	1,269,813,499円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,340,471,179円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	2,268,656,560円
当ファンドの期末残存口数	F	5,808,498,688口	当ファンドの期末残存口数	F	5,554,383,853口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	4,029円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	4,084円
10,000口当たり分配金額	H	20円	10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金額	I=F×H/10,000	11,616,997円	収益分配金額	I=F×H/10,000	11,108,767円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2025年 3月17日現在	当期 2025年 9月16日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日		
期首元本額	6,067,423,458円	期首元本額	5,808,498,688円
期中追加設定元本額	28,123,584円	期中追加設定元本額	29,324,394円
期中一部解約元本額	287,048,354円	期中一部解約元本額	283,439,229円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
	損益に含まれた評価差額（円）	
投資信託受益証券	49,791,186	6,214,369
親投資信託受益証券	296	394
合計	49,790,890	6,214,763

3 デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年9月16日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年9月16日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ ファンド-グローバル・ハイ・イー ルド・ボンド-日本円クラス	887,767	3,395,708,775	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.9%	887,767	3,395,708,775 100.0%	
	合計			3,395,708,775	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,834	1,008,371	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	984,834	1,008,371 0.0%	
	合計			1,008,371	
合計				3,396,717,146	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村グローバル・ハイ・イーロード債券投信（円コース）年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第30期 (2025年 3月17日現在)	第31期 (2025年 9月16日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	15,516,499	12,895,911
投資信託受益証券	661,506,432	656,503,875
親投資信託受益証券	1,005,909	1,008,371
未収利息	207	172
流動資産合計	678,029,047	670,408,329
資産合計	678,029,047	670,408,329
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	490,192	472,920
未払受託者報酬	94,517	90,895
未払委託者報酬	2,854,298	2,745,036
その他未払費用	7,513	7,199
流動負債合計	3,446,520	3,316,050

	第30期 (2025年 3月17日現在)	第31期 (2025年 9月16日現在)
負債合計	3,446,520	3,316,050
純資産の部		
元本等		
元本	490,192,477	472,920,859
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	184,390,050	194,171,420
（分配準備積立金）	288,394,004	295,145,573
元本等合計	674,582,527	667,092,279
純資産合計	674,582,527	667,092,279
負債純資産合計	678,029,047	670,408,329

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
営業収益		
受取配当金	24,398,780	20,524,900
受取利息	17,462	25,414
有価証券売買等損益	18,828,084	1,258,582
営業収益合計	5,588,158	19,291,732
営業費用		
受託者報酬	94,517	90,895
委託者報酬	2,854,298	2,745,036
その他費用	7,513	7,199
営業費用合計	2,956,328	2,843,130
営業利益又は営業損失（ ）	2,631,830	16,448,602
経常利益又は経常損失（ ）	2,631,830	16,448,602
当期純利益又は当期純損失（ ）	2,631,830	16,448,602
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	211,200	232,203
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	190,275,233	184,390,050
剰余金増加額又は欠損金減少額	151,966	153,574
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	151,966	153,574
剰余金減少額又は欠損金増加額	7,967,587	6,580,089
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	7,967,587	6,580,089
分配金	490,192	472,920
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	184,390,050	194,171,420

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場（計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場）で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2025年 3月18日から2025年 9月16日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第30期 2025年 3月17日現在	第31期 2025年 9月16日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 490,192,477口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 472,920,859口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.3762円 (10,000口当たり純資産額) (13,762円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.4106円 (10,000口当たり純資産額) (14,106円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>21,005,061円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>507,191,111円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>267,879,135円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>796,075,307円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>490,192,477口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>16,240円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>490,192円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	21,005,061円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	507,191,111円	分配準備積立金額	D	267,879,135円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	796,075,307円	当ファンドの期末残存口数	F	490,192,477口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,240円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	490,192円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>17,548,194円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>489,554,136円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>278,070,299円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>785,172,629円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>472,920,859口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>16,602円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>472,920円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	17,548,194円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	489,554,136円	分配準備積立金額	D	278,070,299円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	785,172,629円	当ファンドの期末残存口数	F	472,920,859口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,602円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	472,920円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	21,005,061円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	507,191,111円																																																											
分配準備積立金額	D	267,879,135円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	796,075,307円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	490,192,477口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,240円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	490,192円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	17,548,194円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	489,554,136円																																																											
分配準備積立金額	D	278,070,299円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	785,172,629円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	472,920,859口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	16,602円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	472,920円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に心じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第30期 2025年 3月17日現在	第31期 2025年 9月16日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左
2. 時価の算定方法	2. 時価の算定方法

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
---	----

## （関連当事者との取引に関する注記）

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
期首元本額 511,426,196円	期首元本額 490,192,477円
期中追加設定元本額 405,860円	期中追加設定元本額 406,385円
期中一部解約元本額 21,639,579円	期中一部解約元本額 17,678,003円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	18,586,414	915,244
親投資信託受益証券	1,379	2,462
合計	18,585,035	912,782

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## （4）附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2025年9月16日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2025年9月16日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド - グローバル・ハイ・イールド・ボンド - 日本円クラス	171,635	656,503,875	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.4%	171,635	656,503,875	99.8%
	合計			656,503,875	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,834	1,008,371	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.2%	984,834	1,008,371	0.2%
	合計			1,008,371	
合計				657,512,246	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型

## （１）貸借対照表

（単位：円）

	前期 (2025年 3月17日現在)	当期 (2025年 9月16日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	277,309,550	566,241,074
投資信託受益証券	32,120,784,361	33,812,767,475
親投資信託受益証券	1,005,909	1,008,371
未収入金	168,920,045	-
未収利息	3,707	7,569
流動資産合計	32,568,023,572	34,380,024,489
資産合計	32,568,023,572	34,380,024,489
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	70,076,515	67,222,855
未払解約金	45,531,410	62,593,754
未払受託者報酬	692,543	812,976
未払委託者報酬	20,914,793	24,551,880
その他未払費用	55,394	65,028
流動負債合計	137,270,655	155,246,493
負債合計	137,270,655	155,246,493
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	70,076,515,110	67,222,855,672
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	37,645,762,193	32,998,077,676
（分配準備積立金）	18,316,549,315	17,587,550,239
元本等合計	32,430,752,917	34,224,777,996
純資産合計	32,430,752,917	34,224,777,996
負債純資産合計	32,568,023,572	34,380,024,489

## （２）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	551,568,340	522,790,180
受取利息	495,078	755,515
有価証券売買等損益	1,350,402,784	3,179,442,604
営業収益合計	1,902,466,202	3,702,988,299
<b>営業費用</b>		
受託者報酬	4,634,408	4,475,922
委託者報酬	139,959,049	135,172,882
その他費用	370,693	358,014
営業費用合計	144,964,150	140,006,818
営業利益又は営業損失（ ）	1,757,502,052	3,562,981,481
経常利益又は経常損失（ ）	1,757,502,052	3,562,981,481
当期純利益又は当期純損失（ ）	1,757,502,052	3,562,981,481
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	2,921,285	10,943,337
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	40,880,595,412	37,645,762,193
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,015,551,261	1,602,046,816
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	2,015,551,261	1,602,046,816

	前期	当期
	自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
剰余金減少額又は欠損金増加額	105,560,297	94,850,534
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	105,560,297	94,850,534
分配金	429,738,512	411,549,909
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	37,645,762,193	32,998,077,676

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2025年 3月18日から2025年 9月16日までとなっております。

## (重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

## (貸借対照表に関する注記)

前期 2025年 3月17日現在	当期 2025年 9月16日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 70,076,515,110口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 67,222,855,672口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 37,645,762,193円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 32,998,077,676円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.4628円 (10,000口当たり純資産額) (4,628円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5091円 (10,000口当たり純資産額) (5,091円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日																																																												
1. 分配金の計算過程 2024年 9月18日から2024年10月15日まで	1. 分配金の計算過程 2025年 3月18日から2025年 4月15日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>138,820,695円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>9,573,338,343円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>19,164,936,268円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>28,877,095,306円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>73,329,751,947口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,937円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>73,329,751円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	138,820,695円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	9,573,338,343円	分配準備積立金額	D	19,164,936,268円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	28,877,095,306円	当ファンドの期末残存口数	F	73,329,751,947口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,937円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	73,329,751円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>45,166,891円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>9,150,271,830円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>18,211,926,615円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>27,407,365,336円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>69,703,396,168口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,931円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>69,703,396円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	45,166,891円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	9,150,271,830円	分配準備積立金額	D	18,211,926,615円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	27,407,365,336円	当ファンドの期末残存口数	F	69,703,396,168口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,931円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	69,703,396円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	138,820,695円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	9,573,338,343円																																																											
分配準備積立金額	D	19,164,936,268円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	28,877,095,306円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	73,329,751,947口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,937円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	73,329,751円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	45,166,891円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	9,150,271,830円																																																											
分配準備積立金額	D	18,211,926,615円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	27,407,365,336円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	69,703,396,168口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,931円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	69,703,396円																																																											
2024年10月16日から2024年11月15日まで	2025年 4月16日から2025年 5月15日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>65,562,180円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>9,494,249,234円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>19,043,495,444円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>28,603,306,858円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>72,649,998,023口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,937円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	65,562,180円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	9,494,249,234円	分配準備積立金額	D	19,043,495,444円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	28,603,306,858円	当ファンドの期末残存口数	F	72,649,998,023口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,937円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>66,124,777円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>9,129,319,298円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>18,121,581,150円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>27,317,025,225円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>69,481,398,010口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,931円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	66,124,777円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	9,129,319,298円	分配準備積立金額	D	18,121,581,150円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	27,317,025,225円	当ファンドの期末残存口数	F	69,481,398,010口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,931円												
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	65,562,180円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	9,494,249,234円																																																											
分配準備積立金額	D	19,043,495,444円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	28,603,306,858円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	72,649,998,023口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,937円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	66,124,777円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	9,129,319,298円																																																											
分配準備積立金額	D	18,121,581,150円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	27,317,025,225円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	69,481,398,010口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,931円																																																											

10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	72,649,998円

2024年11月16日から2024年12月16日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	112,709,842円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	9,403,621,512円
分配準備積立金額	D	18,821,415,797円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	28,337,747,151円
当ファンドの期末残存口数	F	71,868,949,998口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,942円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	71,868,949円

2024年12月17日から2025年 1月15日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	44,687,492円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	9,347,523,092円
分配準備積立金額	D	18,727,560,703円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	28,119,771,287円
当ファンドの期末残存口数	F	71,382,005,390口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,939円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	71,382,005円

2025年 1月16日から2025年 2月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	65,698,788円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	9,230,682,166円
分配準備積立金額	D	18,445,475,452円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	27,741,856,406円
当ファンドの期末残存口数	F	70,431,294,886口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,938円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	70,431,294円

2025年 2月18日から2025年 3月17日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	45,664,071円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	9,191,593,851円
分配準備積立金額	D	18,340,961,759円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	27,578,219,681円
当ファンドの期末残存口数	F	70,076,515,110口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,935円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	70,076,515円

10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	69,481,398円

2025年 5月16日から2025年 6月16日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	42,036,377円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	9,067,515,202円
分配準備積立金額	D	17,973,068,738円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	27,082,620,317円
当ファンドの期末残存口数	F	68,951,740,287口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,927円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	68,951,740円

2025年 6月17日から2025年 7月15日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	64,245,476円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	9,009,011,247円
分配準備積立金額	D	17,808,327,656円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	26,881,584,379円
当ファンドの期末残存口数	F	68,448,799,916口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,927円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	68,448,799円

2025年 7月16日から2025年 8月15日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	125,611,365円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	8,923,747,717円
分配準備積立金額	D	17,613,418,097円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	26,662,777,179円
当ファンドの期末残存口数	F	67,741,721,321口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,935円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	67,741,721円

2025年 8月16日から2025年 9月16日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	125,142,243円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	8,862,476,444円
分配準備積立金額	D	17,529,630,851円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	26,517,249,538円
当ファンドの期末残存口数	F	67,222,855,672口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	3,944円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	67,222,855円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。 2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。 3.金融商品に係るリスク管理体制	1.金融商品に対する取組方針 同左 2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左 3.金融商品に係るリスク管理体制

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの審査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。	同左
---	----

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2025年 3月17日現在	当期 2025年 9月16日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。 2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左 2. 時価の算定方法 同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

	前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
期首元本額	73,680,736,300円	期首元本額 70,076,515,110円
期中追加設定元本額	199,386,146円	期中追加設定元本額 178,054,172円
期中一部解約元本額	3,803,607,336円	期中一部解約元本額 3,031,713,610円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	990,803,686	843,721,230
親投資信託受益証券	296	394
合計	990,803,390	843,721,624

## 3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2025年9月16日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2025年9月16日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド・グローバル・ハイ・イールド・ボンド・資源国通貨クラス	12,783,655	33,812,767,475	

	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.8%	12,783,655	33,812,767,475 100.0%
	合計			33,812,767,475
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,834	1,008,371
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	984,834	1,008,371 0.0%
	合計			1,008,371
合計				33,813,775,846

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型

### (1) 貸借対照表

(単位：円)

	第30期 (2025年 3月17日現在)	第31期 (2025年 9月16日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	23,505,289	22,686,459
投資信託受益証券	1,442,341,174	1,520,568,180
親投資信託受益証券	1,005,909	1,008,371
未収利息	314	303
流動資産合計	1,466,852,686	1,544,263,313
資産合計	1,466,852,686	1,544,263,313
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	668,102	631,692
未払受託者報酬	206,904	200,524
未払委託者報酬	6,248,499	6,055,659
その他未払費用	16,495	15,980
流動負債合計	7,140,000	6,903,855
負債合計	7,140,000	6,903,855
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	668,102,621	631,692,986
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	791,610,065	905,666,472
（分配準備積立金）	889,335,613	861,372,668
元本等合計	1,459,712,686	1,537,359,458
純資産合計	1,459,712,686	1,537,359,458
負債純資産合計	1,466,852,686	1,544,263,313

### (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	24,679,055	23,365,825
受取利息	27,507	44,891
有価証券売買等損益	60,058,628	143,612,401
営業収益合計	84,765,190	167,023,117

	第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
営業費用		
受託者報酬	206,904	200,524
委託者報酬	6,248,499	6,055,659
その他費用	16,495	15,980
営業費用合計	6,471,898	6,272,163
営業利益又は営業損失（ ）	78,293,292	160,750,954
経常利益又は経常損失（ ）	78,293,292	160,750,954
当期純利益又は当期純損失（ ）	78,293,292	160,750,954
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	4,795,526	3,193,082
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	758,186,154	791,610,065
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,212,012	1,223,405
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,212,012	1,223,405
剰余金減少額又は欠損金増加額	40,617,765	44,093,178
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	40,617,765	44,093,178
分配金	668,102	631,692
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	791,610,065	905,666,472

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2025年 3月18日から2025年 9月16日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)  
該当事項はありません。

## (貸借対照表に関する注記)

第30期 2025年 3月17日現在	第31期 2025年 9月16日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 668,102,621口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 631,692,986口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.1849円 (10,000口当たり純資産額) (21,849円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.4337円 (10,000口当たり純資産額) (24,337円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日			第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	22,179,167円	費用控除後の配当等収益額	A	22,186,257円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,003,302,787円	収益調整金額	C	949,914,606円
分配準備積立金額	D	867,824,548円	分配準備積立金額	D	839,818,103円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,893,306,502円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,811,918,966円
当ファンドの期末残存口数	F	668,102,621口	当ファンドの期末残存口数	F	631,692,986口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	28,338円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	28,683円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円

収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	668,102円	収益分配金金額	$I=F \times H / 10,000$	631,692円
---------	-------------------------	----------	---------	-------------------------	----------

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

第30期 2025年 3月17日現在	第31期 2025年 9月16日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日		
期首元本額	705,039,669円	期首元本額	668,102,621円
期中追加設定元本額	1,036,276円	期中追加設定元本額	999,428円
期中一部解約元本額	37,973,324円	期中一部解約元本額	37,409,063円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
	損益に含まれた評価差額(円)	
投資信託受益証券	56,515,244	141,421,464

親投資信託受益証券	1,379	2,462
合計	56,516,623	141,423,926

3 デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2025年9月16日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2025年9月16日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド-グローバル・ハイ・イールド・ボンド-資源国通貨クラス	574,884	1,520,568,180	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:98.9%	574,884	1,520,568,180 99.9%	
	合計			1,520,568,180	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,834	1,008,371	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:0.1%	984,834	1,008,371 0.1%	
	合計			1,008,371	
合計				1,521,576,551	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2025年 3月17日現在)	当期 (2025年 9月16日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	106,041,708	114,928,066
投資信託受益証券	5,945,534,560	5,802,182,646
親投資信託受益証券	1,005,909	1,008,371
未収利息	1,417	1,536
流動資産合計	6,052,583,594	5,918,120,619
資産合計	6,052,583,594	5,918,120,619
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	16,712,847	16,010,828
未払解約金	23,814,138	19,077,335
未払受託者報酬	128,376	142,136
未払委託者報酬	3,876,908	4,292,494
その他未払費用	10,260	11,361
流動負債合計	44,542,529	39,534,154
負債合計	44,542,529	39,534,154
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	8,356,423,699	8,005,414,226
剰余金		

	前期 (2025年 3月17日現在)	当期 (2025年 9月16日現在)
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,348,382,634	2,126,827,761
（分配準備積立金）	1,973,987,239	1,951,484,368
元本等合計	6,008,041,065	5,878,586,465
純資産合計	6,008,041,065	5,878,586,465
負債純資産合計	6,052,583,594	5,918,120,619

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
営業収益		
受取配当金	184,971,700	179,183,980
受取利息	119,503	151,391
有価証券売買等損益	135,398,837	62,970,038
営業収益合計	320,490,040	242,305,409
営業費用		
受託者報酬	865,442	803,744
委託者報酬	26,136,184	24,273,027
その他費用	69,175	64,234
営業費用合計	27,070,801	25,141,005
営業利益又は営業損失（ ）	293,419,239	217,164,404
経常利益又は経常損失（ ）	293,419,239	217,164,404
当期純利益又は当期純損失（ ）	293,419,239	217,164,404
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	1,570,795	1,267,544
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	2,637,301,656	2,348,382,634
剰余金増加額又は欠損金減少額	103,898,818	108,320,698
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	103,898,818	108,320,698
剰余金減少額又は欠損金増加額	7,781,168	7,304,505
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	7,781,168	7,304,505
分配金	102,188,662	97,893,268
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,348,382,634	2,126,827,761

## (3) 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2025年 3月18日から2025年 9月16日までとなっております。

## (重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

## (貸借対照表に関する注記)

前期 2025年 3月17日現在	当期 2025年 9月16日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数	1. 特定期間の末日における受益権の総数

2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	8,356,423,699円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	8,005,414,226円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	元本の欠損 2,348,382,634円	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	元本の欠損 2,126,827,761円
	1口当たり純資産額 0.7190円 (10,000口当たり純資産額) (7,190円)		1口当たり純資産額 0.7343円 (10,000口当たり純資産額) (7,343円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日																																																																																																																																																																																																																																																																																										
<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2024年 9月18日から2024年10月15日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>30,954,016円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,874,983,615円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,994,979,443円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>3,900,917,074円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>8,698,816,764口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>4,484円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>17,397,633円</td></tr> </tbody> </table> <p>2024年10月16日から2024年11月15日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>30,479,604円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,862,923,445円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,991,221,671円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>3,884,624,720円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>8,632,658,771口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>4,499円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>17,265,317円</td></tr> </tbody> </table> <p>2024年11月16日から2024年12月16日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>26,127,352円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,840,604,282円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,978,754,814円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>3,845,486,448円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>8,524,970,366口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>4,510円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>17,049,940円</td></tr> </tbody> </table> <p>2024年12月17日から2025年 1月15日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>26,764,192円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,831,929,067円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,976,619,818円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>3,835,313,077円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>8,480,456,378口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>4,522円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>16,960,912円</td></tr> </tbody> </table> <p>2025年 1月16日から2025年 2月17日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>25,525,256円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,815,701,263円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,967,060,071円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>3,808,286,590円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>8,401,006,957口</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	30,954,016円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,874,983,615円	分配準備積立金額	D	1,994,979,443円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,900,917,074円	当ファンドの期末残存口数	F	8,698,816,764口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,484円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	17,397,633円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	30,479,604円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,862,923,445円	分配準備積立金額	D	1,991,221,671円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,884,624,720円	当ファンドの期末残存口数	F	8,632,658,771口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,499円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	17,265,317円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	26,127,352円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,840,604,282円	分配準備積立金額	D	1,978,754,814円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,845,486,448円	当ファンドの期末残存口数	F	8,524,970,366口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,510円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	17,049,940円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	26,764,192円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,831,929,067円	分配準備積立金額	D	1,976,619,818円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,835,313,077円	当ファンドの期末残存口数	F	8,480,456,378口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,522円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,960,912円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	25,525,256円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,815,701,263円	分配準備積立金額	D	1,967,060,071円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,808,286,590円	当ファンドの期末残存口数	F	8,401,006,957口	<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2025年 3月18日から2025年 4月15日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>26,234,012円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,800,292,983円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,964,718,385円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>3,791,245,380円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>8,320,924,256口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>4,556円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>16,641,848円</td></tr> </tbody> </table> <p>2025年 4月16日から2025年 5月15日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>30,014,629円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,795,849,887円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,967,274,737円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>3,793,139,253円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>8,295,494,171口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>4,572円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>16,590,988円</td></tr> </tbody> </table> <p>2025年 5月16日から2025年 6月16日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>25,410,313円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,761,730,961円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,941,334,111円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>3,728,475,385円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>8,133,331,742口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>4,584円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>16,266,663円</td></tr> </tbody> </table> <p>2025年 6月17日から2025年 7月15日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>29,132,029円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,760,496,978円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,947,034,357円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>3,736,663,364円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>8,123,018,909口</td></tr> <tr><td>10,000口当たり収益分配対象額</td><td>G=E/F × 10,000</td><td>4,600円</td></tr> <tr><td>10,000口当たり分配金額</td><td>H</td><td>20円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>I=F × H/10,000</td><td>16,246,037円</td></tr> </tbody> </table> <p>2025年 7月16日から2025年 8月15日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>費用控除後の配当等収益額</td><td>A</td><td>26,333,402円</td></tr> <tr><td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td><td>B</td><td>0円</td></tr> <tr><td>収益調整金額</td><td>C</td><td>1,749,644,634円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>D</td><td>1,945,902,761円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=A+B+C+D</td><td>3,721,880,797円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>F</td><td>8,068,452,362口</td></tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	26,234,012円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,800,292,983円	分配準備積立金額	D	1,964,718,385円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,791,245,380円	当ファンドの期末残存口数	F	8,320,924,256口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,556円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,641,848円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	30,014,629円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,795,849,887円	分配準備積立金額	D	1,967,274,737円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,793,139,253円	当ファンドの期末残存口数	F	8,295,494,171口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,572円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,590,988円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	25,410,313円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,761,730,961円	分配準備積立金額	D	1,941,334,111円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,728,475,385円	当ファンドの期末残存口数	F	8,133,331,742口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,584円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,266,663円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	29,132,029円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,760,496,978円	分配準備積立金額	D	1,947,034,357円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,736,663,364円	当ファンドの期末残存口数	F	8,123,018,909口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,600円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,246,037円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	26,333,402円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,749,644,634円	分配準備積立金額	D	1,945,902,761円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,721,880,797円	当ファンドの期末残存口数	F	8,068,452,362口
項目																																																																																																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	30,954,016円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益調整金額	C	1,874,983,615円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
分配準備積立金額	D	1,994,979,443円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,900,917,074円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの期末残存口数	F	8,698,816,764口																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,484円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益分配金金額	I=F × H/10,000	17,397,633円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
項目																																																																																																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	30,479,604円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益調整金額	C	1,862,923,445円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
分配準備積立金額	D	1,991,221,671円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,884,624,720円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの期末残存口数	F	8,632,658,771口																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,499円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益分配金金額	I=F × H/10,000	17,265,317円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
項目																																																																																																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	26,127,352円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益調整金額	C	1,840,604,282円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
分配準備積立金額	D	1,978,754,814円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,845,486,448円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの期末残存口数	F	8,524,970,366口																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,510円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益分配金金額	I=F × H/10,000	17,049,940円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
項目																																																																																																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	26,764,192円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益調整金額	C	1,831,929,067円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
分配準備積立金額	D	1,976,619,818円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,835,313,077円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの期末残存口数	F	8,480,456,378口																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,522円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,960,912円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
項目																																																																																																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	25,525,256円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益調整金額	C	1,815,701,263円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
分配準備積立金額	D	1,967,060,071円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,808,286,590円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの期末残存口数	F	8,401,006,957口																																																																																																																																																																																																																																																																																									
項目																																																																																																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	26,234,012円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益調整金額	C	1,800,292,983円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
分配準備積立金額	D	1,964,718,385円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,791,245,380円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの期末残存口数	F	8,320,924,256口																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,556円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,641,848円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
項目																																																																																																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	30,014,629円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益調整金額	C	1,795,849,887円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
分配準備積立金額	D	1,967,274,737円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,793,139,253円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの期末残存口数	F	8,295,494,171口																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,572円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,590,988円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
項目																																																																																																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	25,410,313円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益調整金額	C	1,761,730,961円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
分配準備積立金額	D	1,941,334,111円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,728,475,385円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの期末残存口数	F	8,133,331,742口																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,584円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,266,663円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
項目																																																																																																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	29,132,029円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益調整金額	C	1,760,496,978円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
分配準備積立金額	D	1,947,034,357円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,736,663,364円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの期末残存口数	F	8,123,018,909口																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,600円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益分配金金額	I=F × H/10,000	16,246,037円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
項目																																																																																																																																																																																																																																																																																											
費用控除後の配当等収益額	A	26,333,402円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
収益調整金額	C	1,749,644,634円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
分配準備積立金額	D	1,945,902,761円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,721,880,797円																																																																																																																																																																																																																																																																																									
当ファンドの期末残存口数	F	8,068,452,362口																																																																																																																																																																																																																																																																																									

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,533円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	16,802,013円
2025年 2月18日から2025年 3月17日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	26,242,745円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,807,007,181円
分配準備積立金額	D	1,964,457,341円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,797,707,267円
当ファンドの期末残存口数	F	8,356,423,699口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,544円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	16,712,847円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,612円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	16,136,904円
2025年 8月16日から2025年 9月16日まで		
項目		
費用控除後の配当等収益額	A	27,515,820円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,736,953,440円
分配準備積立金額	D	1,939,979,376円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,704,448,636円
当ファンドの期末残存口数	F	8,005,414,226口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	4,627円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	16,010,828円

## (金融商品に関する注記)

## (1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

## (2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2025年 3月17日現在	当期 2025年 9月16日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p> <p>同左</p>

## (関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

	前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
期首元本額	8,729,921,738円	8,356,423,699円
期中追加設定元本額	30,075,277円	25,090,721円
期中一部解約元本額	403,573,316円	376,100,194円

## 2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	当期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	195,656,622	38,037,506
親投資信託受益証券	296	394
合計	195,656,326	38,037,900

## 3 デリバティブ取引関係 該当事項はありません。

### （4）附属明細表

#### 第1 有価証券明細表

##### (1) 株式(2025年9月16日現在)

該当事項はありません。

##### (2) 株式以外の有価証券(2025年9月16日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンド-グローバル・ハイ・イールド・ボンド-アジア通貨クラス	1,462,981	5,802,182,646	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.7%	1,462,981	5,802,182,646 100.0%	
	合計			5,802,182,646	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,834	1,008,371	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	984,834	1,008,371 0.0%	
	合計			1,008,371	
合計				5,803,191,017	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

#### 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型

#### （1）貸借対照表

（単位：円）

	第30期 (2025年 3月17日現在)	第31期 (2025年 9月16日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	12,738,606	15,828,147
投資信託受益証券	814,536,800	807,993,180
親投資信託受益証券	1,005,909	1,008,371
未収利息	170	211
流動資産合計	828,281,485	824,829,909
資産合計	828,281,485	824,829,909

	第30期 (2025年 3月17日現在)	第31期 (2025年 9月16日現在)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	271,180	259,950
未払解約金	-	443,670
未払受託者報酬	115,200	110,716
未払委託者報酬	3,478,886	3,343,723
その他未払費用	9,161	8,800
流動負債合計	3,874,427	4,166,859
負債合計	3,874,427	4,166,859
純資産の部		
元本等		
元本	271,180,599	259,950,915
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	553,226,459	560,712,135
（分配準備積立金）	446,053,016	448,763,014
元本等合計	824,407,058	820,663,050
純資産合計	824,407,058	820,663,050
負債純資産合計	828,281,485	824,829,909

## ( 2 ) 損益及び剰余金計算書

( 単位：円 )

	第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	24,557,760	24,541,840
受取利息	20,513	28,568
有価証券売買等損益	15,838,066	8,640,187
営業収益合計	40,416,339	33,210,595
<b>営業費用</b>		
受託者報酬	115,200	110,716
委託者報酬	3,478,886	3,343,723
その他費用	9,161	8,800
営業費用合計	3,603,247	3,463,239
営業利益又は営業損失（ ）	36,813,092	29,747,356
経常利益又は経常損失（ ）	36,813,092	29,747,356
当期純利益又は当期純損失（ ）	36,813,092	29,747,356
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	234,002	811,023
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	518,544,367	553,226,459
剰余金増加額又は欠損金減少額	533,347	559,587
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	533,347	559,587
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,159,165	23,372,340
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	2,159,165	23,372,340
分配金	271,180	259,950
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	553,226,459	560,712,135

## ( 3 ) 注記表

## ( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金

3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
4. その他	

（重要な会計上の見積りに関する注記）  
該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

第30期 2025年 3月17日現在	第31期 2025年 9月16日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 271,180,599口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 259,950,915口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3,0401円 (10,000口当たり純資産額) (30,401円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3,1570円 (10,000口当たり純資産額) (31,570円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>22,346,312円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>414,883,023円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>423,977,884円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>861,207,219円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>271,180,599口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>31,757円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>271,180円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	22,346,312円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	414,883,023円	分配準備積立金額	D	423,977,884円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	861,207,219円	当ファンドの期末残存口数	F	271,180,599口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	31,757円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	271,180円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>21,783,102円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>398,149,677円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>427,239,862円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>847,172,641円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>259,950,915口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>32,589円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>259,950円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	21,783,102円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	398,149,677円	分配準備積立金額	D	427,239,862円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	847,172,641円	当ファンドの期末残存口数	F	259,950,915口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	32,589円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	259,950円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	22,346,312円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	414,883,023円																																																											
分配準備積立金額	D	423,977,884円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	861,207,219円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	271,180,599口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	31,757円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	271,180円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	21,783,102円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	398,149,677円																																																											
分配準備積立金額	D	427,239,862円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	847,172,641円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	259,950,915口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	32,589円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	259,950円																																																											

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの審査及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第30期 2025年 3月17日現在	第31期 2025年 9月16日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	1. 貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。 2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左  2. 時価の算定方法 同左
---	----------------------------

## （関連当事者との取引に関する注記）

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

## （その他の注記）

## 1 元本の移動

第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
期首元本額 272,056,697円	期首元本額 271,180,599円
期中追加設定元本額 261,582円	期中追加設定元本額 275,517円
期中一部解約元本額 1,137,680円	期中一部解約元本額 11,505,201円

2 有価証券関係  
売買目的有価証券

種類	第30期 自 2024年 9月18日 至 2025年 3月17日	第31期 自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	15,836,687	9,817,749
親投資信託受益証券	1,379	2,462
合計	15,838,066	9,820,211

3 デリバティブ取引関係  
該当事項はありません。

## （4）附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式(2025年9月16日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(2025年9月16日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ ファンド・グローバル・ハイ・イー ルド・ボンド・アジア通貨クラス	203,730	807,993,180	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.5%	203,730	807,993,180 99.9%	
	合計			807,993,180	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	984,834	1,008,371	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.1%	984,834	1,008,371 0.1%	
	合計			1,008,371	
合計				809,001,551	

(注1) 投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### （参考）

「野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（バスケット通貨選択型）」の各ファンドは「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。

なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

## 野村マネー マザーファンド

### 貸借対照表

（単位：円）	
(2025年 9月16日現在)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
コール・ローン	2,364,960,053
現先取引勘定	2,880,000,000
未収利息	31,614
差入委託証拠金	101,170,000
流動資産合計	5,346,161,667
資産合計	5,346,161,667
<b>負債の部</b>	
流動負債	
流動負債合計	-
負債合計	-
<b>純資産の部</b>	
元本等	
元本	5,221,149,888
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	125,011,779
元本等合計	5,346,161,667
純資産合計	5,346,161,667
負債純資産合計	5,346,161,667

### 注記表

#### （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
2. その他	現先取引の会計処理については、「金融商品に関する会計基準」の規定によっております。

#### （重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

#### （貸借対照表に関する注記）

2025年 9月16日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0239円
(10,000口当たり純資産額)	(10,239円)

#### （金融商品に関する注記）

##### (1)金融商品の状況に関する事項

自 2025年 3月18日 至 2025年 9月16日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。

市場リスクの管理

市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。

信用リスクの管理

信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。

流動性リスクの管理

流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月16日現在

1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ	
ん。	
2. 時価の算定方法	
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	
これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としており	
ます。	

(その他の注記)

元本の移動及び期末元本額の内訳

2025年 9月16日現在

期首	2025年 3月18日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	5,629,547,373円
同期中における追加設定元本額	4,533,259,391円
同期中における一部解約元本額	4,941,656,876円
期末元本額	5,221,149,888円
期末元本額の内訳*	
野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)	2,969,963,416円
ノムラ・アジア・シリーズ(マネープール・ファンド)	81,809,243円
ネクストコア	4,259,076円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資(円コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資(円コース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース)年2回決算型	982,608円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバルC B投信(円コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(円コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	984,252円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609円

野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672円
野村テンプレトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンプレトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンプレトン・トータル・リターン Dコース	983,381円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,262円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,261円
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース)年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム(円コース)毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(円コース)年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース)年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	982,029円
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)毎月分配型	177,539円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	398,357円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)毎月分配型	626,503円
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース)年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース)年2回決算型	132,547円
野村通貨選択日本株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	100,946円
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース)年2回決算型	373,897円
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808円

野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	116,529円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
のむらップ・ファンド(普通型)年3%目標分配金受取型	98,001円
のむらップ・ファンド(普通型)年6%目標分配金受取型	98,001円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020円
マイライフ・エール(資産成長型)	98,049円
マイライフ・エール(年2%目標払出型)	98,049円
マイライフ・エール(年6%目標払出型)	98,049円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Aコース	98,059円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド Bコース	98,059円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース	98,078円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース	98,078円
野村PIMCO・トレンド戦略ファンド(米ドル売り円買い)(野村SMA・EW向け)	9,808円
野村アバンティス米国小型株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス米国小型株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス新興国株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
野村アバンティス新興国株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,809円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Aコース(野村SMA・EW向け)	9,806円
ウエリントン・企業価値共創世界株ファンド Bコース(野村SMA・EW向け)	9,806円
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Aコース	9,803円
野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド Bコース	9,803円
野村マッコーリー・プライベート・インフラ・ファンド	97,848円
のむらップ・ファンド(保守型)年3%目標分配金受取型	97,781円
のむらップ・ファンド(積極型)年3%目標分配金受取型	97,781円
のむらップ・ファンド(積極型)年6%目標分配金受取型	97,781円
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース)毎月分配型	9,771円
野村グローバル高配当株プレミアム(米ドルコース)年2回決算型	9,771円
ノムラ・プライベート・シリーズTPGアンジェロ・ゴードンBDCオープン(為替ヘッジあり)2025-06(限定追加型)(適格機関投資家専用)	228,806,102円
野村アンジェロ・ゴードンBDCファンド(為替ヘッジあり)2210(適格機関投資家転売制限付)	1,089,850,210円
ノムラ・プライベート・シリーズTPGアンジェロ・ゴードンBDCファンド(為替ヘッジあり)2402(適格機関投資家転売制限付)	560,410,343円
野村DC運用戦略ファンド	184,177,059円
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405円

\*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## 附属明細表

### 第1 有価証券明細表

(1)株式(2025年9月16日現在)

該当事項はありません。

(2)株式以外の有価証券(2025年9月16日現在)

該当事項はありません。

### 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## 2 ファンドの現況

### 純資産額計算書

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

2025年10月31日現在

資産総額	3,374,381,174円
負債総額	3,157,354円
純資産総額（ - ）	3,371,223,820円
発行済口数	5,457,048,861口
1口当たり純資産額（ / ）	0.6178円

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

2025年10月31日現在

資産総額	637,132,423円
負債総額	689,655円
純資産総額（ - ）	636,442,768円
発行済口数	450,016,209口
1口当たり純資産額（ / ）	1.4143円

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型

2025年10月31日現在

資産総額	35,678,374,259円
負債総額	123,743,609円
純資産総額（ - ）	35,554,630,650円
発行済口数	66,313,683,599口
1口当たり純資産額（ / ）	0.5362円

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型

2025年10月31日現在

資産総額	1,609,161,257円
負債総額	2,486,499円
純資産総額（ - ）	1,606,674,758円
発行済口数	625,680,385口
1口当たり純資産額（ / ）	2.5679円

#### 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型

2025年10月31日現在

資産総額	6,061,946,791円
負債総額	21,960,115円
純資産総額（ - ）	6,039,986,676円
発行済口数	7,901,734,760口
1口当たり純資産額（ / ）	0.7644円

## 野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型

2025年10月31日現在

資産総額	857,536,120円
負債総額	890,740円
純資産総額（ - ）	856,645,380円
発行済口数	260,073,799口
1口当たり純資産額（ / ）	3.2939円

## （参考）野村マネー マザーファンド

2025年10月31日現在

資産総額	4,838,234,348円
負債総額	円
純資産総額（ - ）	4,838,234,348円
発行済口数	4,722,224,825口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0246円

## 第三部【委託会社等の情報】

### 第1【委託会社等の概況】

#### 1 委託会社等の概況

<更新後>

##### (1) 資本金の額

2025年10月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

#### 2 事業の内容及び営業の概況

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2025年9月30日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	901	62,445,335
単体型株式投資信託	131	757,692
追加型公社債投資信託	14	7,162,815
単体型公社債投資信託	373	618,316
合計	1,419	70,984,159

#### 3 委託会社等の経理状況

<更新後>

- 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。
- 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。
- 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

## ( 1 ) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (2024年3月31日)		当事業年度 (2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(資産の部)					
流動資産					
現金・預金			7,405		8,177
金銭の信託			44,745		46,810
前払金			7		12
前払費用			852		1,019
未収入金			1,023		666
未収委託者報酬			31,788		34,911
未収運用受託報酬			5,989		7,066
短期貸付金			757		2,242
その他			169		195
貸倒引当金			18		21
流動資産計			92,719		101,080
固定資産					
有形固定資産			945		881
建物	2	595		589	
器具備品	2	350		292	
無形固定資産			5,658		6,889
ソフトウェア		5,658		6,888	
その他		0		0	
投資その他の資産			17,314		14,923
投資有価証券		1,813		2,164	
関係会社株式		9,535		6,584	
長期差入保証金		519		521	
長期前払費用		10		11	
前払年金費用		1,875		2,413	
繰延税金資産		2,651		3,134	
その他		908		92	
固定資産計			23,918		22,694
資産合計			116,638		123,775

区分	注記 番号	前事業年度 (2024年3月31日)		当事業年度 (2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
関係会社短期借入金			13,700		6,000
預り金			123		132
未払金			11,404		11,982
未払収益分配金		1		1	
未払償還金		39		65	
未払手数料		10,312		11,326	
関係会社未払金		1,052		589	
未払費用	1		12,507		12,594

未払法人税等			8,095		10,363
未払消費税等			1,590		2,112
前受収益			15		14
賞与引当金			4,543		5,846
その他			24		-
流動負債計			52,005		49,045
固定負債					
退職給付引当金			2,759		2,618
時効後支払損引当金			602		610
資産除去債務			1,123		1,431
固定負債計			4,484		4,660
負債合計			56,490		53,706
(純資産の部)					
株主資本			59,820		69,751
資本金			17,180		17,180
資本剰余金			13,729		13,729
資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		2,000		2,000	
利益剰余金			28,910		38,841
利益準備金		685		685	
その他利益剰余金		28,225		38,156	
繰越利益剰余金		28,225		38,156	
評価・換算差額等			327		317
その他有価証券評価差額金			327		317
純資産合計			60,147		70,069
負債・純資産合計			116,638		123,775

## (2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業収益					
委託者報酬			124,722		155,775
運用受託報酬			21,188		23,666
その他営業収益			291		328
営業収益計			146,202		179,770
営業費用					
支払手数料			43,258		56,923
広告宣伝費			1,054		1,115
公告費			0		0
調査費			33,107		38,115
調査費		6,797		6,901	
委託調査費		26,310		31,213	
委託計算費			1,377		1,345
営業雑経費			3,670		4,336
通信費		92		89	
印刷費		820		780	

協会費		85		93
諸経費		2,671		3,372
営業費用計			82,468	101,835
一般管理費				
給料			13,068	14,094
役員報酬		259		321
給料・手当		7,985		7,982
賞与		4,822		5,790
交際費			87	105
寄付金			117	116
旅費交通費			323	394
租税公課			990	1,537
不動産賃借料			1,235	1,236
退職給付費用			893	598
固定資産減価償却費			2,292	2,309
諸経費			12,483	12,708
一般管理費計			31,491	33,100
営業利益			32,242	44,834

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	7,054		6,594	
受取利息		48		93	
為替差益		146		1,498	
その他		625		786	
営業外収益計			7,875		8,972
営業外費用					
支払利息		123		210	
金銭の信託運用損		782		396	
時効後支払損引当金繰入額		14		10	
投資事業組合運用損		28		134	
その他		18		10	
営業外費用計			967		763
経常利益			39,149		53,043
特別利益					
株式報酬受入益		28		56	
特別利益計			28		56
特別損失					
投資有価証券売却損		5		-	
関係会社株式評価損		490		-	
固定資産除却損	2	31		14	
特別損失計			527		14
税引前当期純利益			38,651		53,085
法人税、住民税及び事業税			10,821		15,463

法人税等調整額			354		482
当期純利益			28,183		38,105

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	31,217	56,509	87,419
当期変動額									
剰余金の配当							55,782	55,782	55,782
当期純利益							28,183	28,183	28,183
別途積立金の取崩						24,606	24,606	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	24,606	2,991	27,598	27,598
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	-	28,225	28,910	59,820

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	229	229	87,648
当期変動額			
剰余金の配当			55,782
当期純利益			28,183
別途積立金の取崩			-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	97	97	97
当期変動額合計	97	97	27,500
当期末残高	327	327	60,147

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	28,225	28,910	59,820
当期変動額								
剰余金の配当						28,174	28,174	28,174
当期純利益						38,105	38,105	38,105
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	9,931	9,931	9,931
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	38,156	38,841	69,751

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	327	327	60,147
当期変動額			
剰余金の配当			28,174
当期純利益			38,105
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	9	9	9
当期変動額合計	9	9	9,921
当期末残高	317	317	70,069

## [重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法
--------------------	-----------------------------------

	<p>(2) その他有価証券 市場価格のない ... 時価法 株式等以外のもの (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 市場価格のない ... 移動平均法による原価法 株式等</p>						
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法						
3. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	時価法						
4. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。						
5. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。</p> <table border="0" data-bbox="687 775 1062 864"> <tr> <td>建物</td> <td>6年</td> </tr> <tr> <td>附属設備</td> <td>6～15年</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>4～15年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産及び投資その他の資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>	建物	6年	附属設備	6～15年	器具備品	4～15年
建物	6年						
附属設備	6～15年						
器具備品	4～15年						
6. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企業年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法 確定給付型企業年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。 退職一時金及び確定給付型企業年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。</p> <p>(4) 時効後支払損引当金 時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。</p>						

7. 収益及び費用の計上基準	<p>当社は、資産運用サービスから委託者報酬、運用受託報酬を稼得しております。これらには成功報酬が含まれる場合があります。</p> <p><b>委託者報酬</b> 委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を投資信託によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。</p> <p><b>運用受託報酬</b> 運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき契約期間の純資産総額等に対する一定割合として認識され、確定した報酬を顧問口座によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、顧問口座の運用期間にわたり収益として認識しております。</p> <p><b>成功報酬</b> 成功報酬は、対象となる投資信託または顧問口座の特定のベンチマークまたはその他のパフォーマンス目標を上回る超過運用益に対する一定割合として認識されます。当該報酬は成功報酬を受領する権利が確定した時点で収益として認識しております。</p>
----------------	--

## [ 会計上の見積りの変更に関する注記 ]

## (1) 資産除去債務の計上額

当事業年度において、国内における近年の物価高騰を受け、本社事務所の不動産賃貸借契約に基づく退去時における原状回復義務に係る資産除去債務について、最新の物価及び人件費に基づく再見積りを行いました。この見積りの変更による増加額308百万円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

## [ 表示方法の変更に関する注記 ]

## (損益計算書関係)

前事業年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「投資事業組合運用損」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当事業年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた47百万円は、「投資事業組合運用損」28百万円、「その他」18百万円として組み替えております。

## [ 会計方針の変更 ]

該当事項はありません。

## [ 未適用の会計基準等 ]

- ・「リースに関する会計基準」（企業会計基準第34号 2024年9月13日）
- ・「リースに関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第33号 2024年9月13日）

ほか、関連する企業会計基準、企業会計基準適用指針、実務対応報告及び移管指針の改正

(1) 概要

国際的な会計基準と同様に、借手のすべてのリースについて資産・負債を計上する等の取扱いを定めるもの。

(2) 適用予定日

2028年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

現時点において評価中であります。

[ 追加情報 ]

確定給付企業年金制度、退職一時金制度及び確定拠出年金制度を設けておりますが、2025年4月1日より確定給付企業年金制度の新規積立を停止し、確定拠出年金制度及び退職一時金制度による新規積立に変更しております。

この制度変更に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日）及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第2号 2007年2月7日）を適用しております。

なお、退職給付制度変更による、当事業年度の損益計算書への影響は軽微であります。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2024年3月31日)	当事業年度末 (2025年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 1,939百万円	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは、次のとおりであります。 未払費用 2,204百万円
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 1,214百万円 器具備品 733 合計 1,948	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 1,528百万円 器具備品 792 合計 2,320

損益計算書関係

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 7,050百万円	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 6,591百万円

2. 固定資産除却損		2. 固定資産除却損	
建物	-百万円	建物	0百万円
器具備品	0	器具備品	-
ソフトウェア	30	ソフトウェア	14
合計	31	合計	14

## 株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

## 2. 剰余金の配当に関する事項

## (1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2023年5月23日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

## 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	55,782百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	10,830円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月30日

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2024年5月16日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

## 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	28,174百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,470円
基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年6月28日

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

## 2. 剰余金の配当に関する事項

## (1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2024年5月16日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

## 普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	28,174百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,470円

基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年6月28日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2025年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	38,115百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	7,400円
基準日	2025年3月31日
効力発生日	2025年6月30日

金融商品関係

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自らが運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信

託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

2024年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 金銭の信託	44,745	44,745	-
資産計	44,745	44,745	-
(2) その他（デリバティブ取引）	24	24	-
負債計	24	24	-

- (注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、短期貸付金、短期借入金、未払金、未払費用、未払法人税等、未払消費税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。
- (注2) 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	前事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）	9,710
組合出資金等	1,638
合計	11,348

- ( ) 1 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。
- 2 非上場株式等について、当事業年度において490百万円減損処理を行っております。

- (注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	7,405	-	-	-
金銭の信託	44,745	-	-	-
未収委託者報酬	31,788	-	-	-
未収運用受託報酬	5,989	-	-	-
短期貸付金	757	-	-	-
合計	90,685	-	-	-

## 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）	-	44,745	-	44,745
資産計	-	44,745	-	44,745
デリバティブ取引（通貨関連）	-	24	-	24
負債計	-	24	-	24

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

#### 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。構成物のレベルに基づき、レベル2の時価に分類しております。

#### デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類しております。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

### 1. 金融商品の状況に関する事項

#### （1）金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

#### （2）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支

払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

2025年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1)金銭の信託	46,810	46,810	-
(2)その他（デリバティブ取引）	70	70	-
資産計	46,880	46,880	-

(注1) 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、短期貸付金、短期借入金、未払金、未払費用、未払法人税等、未払消費税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	当事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）	6,759
組合出資金等	1,989
合計	8,749

( ) 1 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	8,177	-	-	-
金銭の信託	46,810	-	-	-
未収委託者報酬	34,911	-	-	-
未収運用受託報酬	7,066	-	-	-
短期貸付金	2,242	-	-	-
合計	99,208	-	-	-

## 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）	-	46,810	-	46,810
デリバティブ取引（通貨関連）	-	70	-	70
資産計	-	46,880	-	46,880

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

#### 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。構成物のレベルに基づき、レベル2の時価に分類しております。

#### デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類しております。

#### 有価証券関係

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

##### 1．売買目的有価証券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

##### 2．満期保有目的の債券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

##### 3．子会社株式及び関連会社株式(2024年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	当事業年度 (百万円)
子会社株式	9,428
関連会社株式	106

##### 4．その他有価証券(2024年3月31日)

該当事項はありません。

非上場株式等（貸借対照表計上額174百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,638百万円）については、市場価格のない株式等に該当するため、記載してありません。

##### 5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

区分	売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
株式	36	-	5
合計	36	-	5

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1．売買目的有価証券(2025年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2025年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2025年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	当事業年度 (百万円)
子会社株式	6,478
関連会社株式	106

4．その他有価証券(2025年3月31日)

該当事項はありません。

非上場株式等（貸借対照表計上額174百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,989百万円）については、市場価格のない株式等に該当するため、記載していません。

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

デリバティブ取引関係

1．ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(1) 通貨関連

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	730	-	24	24

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	2,307	-	70	70

## 退職給付関係

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1. 採用している退職給付制度の概要	
当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。	
2. 確定給付制度	
(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	20,314 百万円
勤務費用	802
利息費用	275
数理計算上の差異の発生額	1,024
退職給付の支払額	1,150
その他	11
退職給付債務の期末残高	19,205
(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	19,378 百万円
期待運用収益	455
数理計算上の差異の発生額	1,415
事業主からの拠出額	848
退職給付の支払額	850
年金資産の期末残高	21,247
(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表	
積立型制度の退職給付債務	16,431 百万円
年金資産	21,247
	4,815
非積立型制度の退職給付債務	2,774
未積立退職給付債務	2,041
未認識数理計算上の差異	2,923
未認識過去勤務費用	1
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	883
退職給付引当金	2,759
前払年金費用	1,875
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	883
(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額	
勤務費用	802 百万円
利息費用	275
期待運用収益	455
数理計算上の差異の費用処理額	86
過去勤務費用の費用処理額	52
確定給付制度に係る退職給付費用	655
(5) 年金資産に関する事項	
年金資産の主な内容	
年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。	
債券	31%
株式	32%
生保一般勘定	9%
生保特別勘定	7%
その他	21%
合計	100%

## 長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

## (6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	1.8%
退職一時金制度の割引率	1.3%
長期期待運用収益率	2.35%

## 3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、206百万円でした。

## 当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

## 1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企業年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

## 2. 確定給付制度

## (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	19,205 百万円
勤務費用	754
利息費用	331
数理計算上の差異の発生額	1,665
退職給付の支払額	1,317
過去勤務費用の発生額	882
その他	7
退職給付債務の期末残高	16,418

## (2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	21,247 百万円
期待運用収益	499
数理計算上の差異の発生額	429
事業主からの拠出額	748
退職給付の支払額	1,023
年金資産の期末残高	21,041

## (3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	14,234 百万円
年金資産	21,041
	6,806
非積立型制度の退職給付債務	2,183
未積立退職給付債務	4,623
未認識数理計算上の差異	4,003
未認識過去勤務費用	825
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	205
退職給付引当金	2,618
前払年金費用	2,413
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	205

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額	
勤務費用	754 百万円
利息費用	331
期待運用収益	499
数理計算上の差異の費用処理額	157
過去勤務費用の費用処理額	58
確定給付制度に係る退職給付費用	371
(5) 年金資産に関する事項	
年金資産の主な内容	
年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。	
債券	32%
株式	31%
生保一般勘定	9%
生保特別勘定	7%
その他	20%
合計	100%
長期期待運用収益率の設定方法	
年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。	
(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項	
当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎	
確定給付型企業年金制度の割引率	2.5%
退職一時金制度の割引率	1.9%
長期期待運用収益率	2.35%

### 3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、206百万円でした。

## 税効果会計関係

### 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

前事業年度末 (2024年3月31日)	当事業年度末 (2025年3月31日)
------------------------	------------------------

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
	百万円		百万円
繰延税金資産		繰延税金資産	
賞与引当金	1,422	賞与引当金	1,840
退職給付引当金	855	退職給付引当金	824
関係会社株式評価減	1,162	関係会社株式評価減	1,281
未払事業税	360	未払事業税	547
投資有価証券評価減	11	投資有価証券評価減	12
減価償却超過額	323	減価償却超過額	331
時効後支払損引当金	186	時効後支払損引当金	192
関係会社株式売却損	505	関係会社株式売却損	509
ゴルフ会員権評価減	79	ゴルフ会員権評価減	81
資産除去債務	348	資産除去債務	451
未払社会保険料	116	未払社会保険料	135
その他	50	その他	38
繰延税金資産小計	5,422	繰延税金資産小計	6,245
評価性引当額	1,848	評価性引当額	1,973
繰延税金資産合計	3,573	繰延税金資産合計	4,271
繰延税金負債		繰延税金負債	
資産除去債務に対応する除去費用	109	資産除去債務に対応する除去費用	144
関係会社株式評価益	85	関係会社株式評価益	86
その他有価証券評価差額金	146	その他有価証券評価差額金	145
前払年金費用	581	前払年金費用	760
繰延税金負債合計	922	繰延税金負債合計	1,136
繰延税金資産の純額	2,651	繰延税金資産の純額	3,134
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	31.0%	法定実効税率	31.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.2%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	5.4%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	3.9%
タックスヘイブン税制	1.2%	タックスヘイブン税制	1.3%
外国税額控除	0.3%	外国税額控除	0.3%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.5%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.5%
その他	0.2%	その他	0.4%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	27.0%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	28.2%
3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正		3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正	
「所得税法等の一部を改正する法律」（令和7年法律第13号）が2025年3月31日に国会で成立したことに伴い、2026年4月1日以後開始する事業年度より、「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。		「所得税法等の一部を改正する法律」（令和7年法律第13号）が2025年3月31日に国会で成立したことに伴い、2026年4月1日以後開始する事業年度より、「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。	
これに伴い、2026年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を31.0%から31.5%に変更し計算しております。		これに伴い、2026年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を31.0%から31.5%に変更し計算しております。	
この変更により、当事業年度の繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は9百万円増加し、法人税等調整額が11百万円、その他有価証券評価差額金が2百万円、それぞれ減少しております。		この変更により、当事業年度の繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は9百万円増加し、法人税等調整額が11百万円、その他有価証券評価差額金が2百万円、それぞれ減少しております。	

## 2. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しており、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

## 資産除去債務関係

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1. 当該資産除去債務の概要

本社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務等であります。

2. 当該資産除去債務の金額の算定方法

当事業年度において、原状回復費用の見積変更と使用見込期間の延長により、変更前の資産除去債務残高に308百万円加算しております。使用見込期間を当該不動産賃貸借契約期間とし、割引率は0.0%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3. 当該資産除去債務の総額の増減

	(単位：百万円)	
	前事業年度	当事業年度
	自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日	自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日
期首残高	1,123	1,123
有形固定資産の取得に伴う増加	-	-
資産除去債務の履行による減少	-	-
見積もりの変更による増加	-	308
期末残高	1,123	1,431

4. 当該資産除去債務の金額の見積もりの変更

[ 会計上の見積りの変更に関する注記 ] (1) に記載の通りであります。

収益認識に関する注記

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前事業年度（自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日）

区分	前事業年度 (自 2023年4月 1日 至 2024年3月31日)
委託者報酬	124,707百万円
運用受託報酬	19,131百万円
成功報酬(注)	2,071百万円
その他営業収益	291百万円
合計	146,202百万円

(注) 成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。

当事業年度（自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日）

区分	当事業年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)
委託者報酬	155,768百万円
運用受託報酬	21,631百万円
成功報酬(注)	2,042百万円
その他営業収益	328百万円
合計	179,770百万円

(注) 成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。

2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

[ 重要な会計方針 ] 7. 収益及び費用の計上基準に記載のとおりであります。

3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当事業年度末において存在する顧客との契約から当事業年度の末日後に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## セグメント情報等

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

### 1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

### 2. 関連情報

#### (1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

#### (2) 地域ごとの情報

##### 売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

##### 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

#### (3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先が識別されていないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

### 1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

### 2. 関連情報

#### (1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

#### (2) 地域ごとの情報

##### 売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

##### 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

#### (3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先が識別されていない

いため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

## 関連当事者情報

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

### 1. 関連当事者との取引

#### (ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,493 (百万円)	証券持株会社業	被所有100%	経営管理	資金の借入(*1)	141,800	短期借入金	13,700
							資金の返済(*1)	128,100		
							借入金利息(*1)	123	未払利息	19

#### (イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エーエム・ファイナンス・インク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付(*1)	2,856	短期貸付金	757
							資金の返済(*1)	3,081		
							貸付金利息(*1)	48	未収利息	9

#### (ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の 子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*2)	30,272	未払手数料	7,148

#### (エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(\*1) 資金の借入及び貸付については、市場金利等を勘案し総合的に決定しております。

(\*2) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

## 2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

## (1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、  
ニューヨーク証券取引所に上場）

## (2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

## 1. 関連当事者との取引

## (ア) 親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社	野村ホールディングス株式会社	東京都中央区	594,493 (百万円)	証券持株会社業	被所有100%	経営管理	資金の借入(*1)	177,500	短期借入金	6,000
							資金の返済(*1)	185,200		
							借入金利息(*1)	210	未払利息	

## (イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エーエム・ファイナンス・インク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付(*1)	6,964	短期貸付金	2,242
							資金の返済(*1)	5,368		
							貸付金利息(*1)	93	未収利息	
子会社	ノムラ・アセット・マネジメント U.S.A. インク	ニューヨーク	7,934,529 (米ドル)	投資顧問業	直接100%	-	有償減資(*2)	4,475	-	-

## (ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
親会社の子会社	野村証券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*3)	40,328	未払手数料	7,644

## （エ）役員及び個人主要株主等

該当はありません。

- (注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。  
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等  
（\*1） 資金の借入及び貸付については、市場金利等を勘案し総合的に決定しております。  
（\*2） ノムラ・アセット・マネジメント U . S . A . インクが行った有償減資の金額を記載しております。  
（\*3） 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

## 2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

## （1）親会社情報

野村ホールディングス株（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、  
ニューヨーク証券取引所に上場）

## （2）重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

## 1 株当たり情報

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
1株当たり純資産額	11,677円62銭	1株当たり純資産額	13,603円86銭
1株当たり当期純利益	5,471円85銭	1株当たり当期純利益	7,398円11銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	28,183百万円	損益計算書上の当期純利益	38,105百万円
普通株式に係る当期純利益	28,183百万円	普通株式に係る当期純利益	38,105百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳	
該当事項はありません。		該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

## 第2【その他の関係法人の概況】

## 1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

## (1) 受託者

(a) 名称	(b) 資本金の額*	(c) 事業の内容
野村信託銀行株式会社	50,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務を営んでいます。

\* 2025年9月末現在

## (2) 販売会社

(a)名称	(b)資本金の額 <sup>*</sup>	(c)事業の内容
野村証券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

\* 2025年9月末現在

## 3 資本関係

## &lt; 訂正前 &gt;

(2024年9月末現在の持株比率5.0%以上を記載します。)

## (1) 受託者

該当事項はありません。

## (2) 販売会社

該当事項はありません。

## &lt; 訂正後 &gt;

(2025年3月末現在の持株比率5.0%以上を記載します。)

## (1) 受託者

該当事項はありません。

## (2) 販売会社

該当事項はありません。

## 独立監査人の監査報告書

2025年11月28日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型の2025年3月18日から2025年9月16日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型の2025年9月16日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年11月28日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型の2025年3月18日から2025年9月16日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型の2025年9月16日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年11月28日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型の2025年3月18日から2025年9月16日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型の2025年9月16日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年11月28日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型の2025年3月18日から2025年9月16日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）年2回決算型の2025年9月16日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうかを検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年11月28日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型の2025年3月18日から2025年9月16日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）毎月分配型の2025年9月16日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年11月28日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

長谷川 敬

## 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型の2025年3月18日から2025年9月16日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（アジア通貨コース）年2回決算型の2025年9月16日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

#### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2025年6月6日

野村アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

### EY新日本有限責任監査法人 東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 長谷川 敬  
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 水 永 真太郎  
業務執行社員

#### 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの第66期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2025年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

#### 財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用

することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

## 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業的前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。  
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。